

大分県芸術文化振興会議 60年の歩み

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等
芸振 発足以前					昭和37年 4月 大分合同新聞社が「文化活動の停滞を破ろう」をテーマに座談会を開催 昭和38年 6月 文化会館建設期成会発足 発起人：県民文化会議、県美術協会、大分労音 参加団体：18団体 個人：約50人 昭和38年 10月 大分合同新聞社が「文化活動に望む一県下の関係者の共同討議」をテーマに座談会を開催		
1964 (昭和39)	12月26日 2月11日	大分県芸術文化振興会議発足 ・ 県芸術祭の開催等決定 ・ 事務局：県教委社会教育課内に設置 第2回大分県芸術文化振興会議。 ・ 会の名称が正式決定 ・ 芸術祭を10月～11月に大分、別府両市を中心に開催決定			4月	大分市が大分文化会館の建設を決定	
1965 (昭和40)	6月 ◎ 9月 ◎	第3回大分県芸術文化振興会議開催 （規約、役員決定） 第1回理事会開催(県芸術祭の開催要項を協議) 主催は県、県教委、大分合同新聞、芸振会議 大分県芸術祭実行委員会開催 芸振会議の目的が「各種文化団体相互の連絡提携を図るとともに、本県の芸術文化振興に寄与すること」と定められた。（規約）	10～11月 12月1日	第1回大分県芸術祭（共催） 10月1日 開幕（別府市国際観光会館） 10月9日 記念音楽会 移動文化講座 11月30日 閉会式 芸術祭賞設定	9月	県美術協会、県写真作家協会、県書道協会が統合して「大分県美術協会」として発足	会長：佐藤義詮 副会長：河野彰、藤沼恵、溝辺有巢 理事：14名、監事：2名 事務局長：鷺尾正昭 （県教委社会教育課長：文部省出向） 第1回芸術祭終了後、事務局長が異動 後任課長は室屋晃（文部省出向）
1966 (昭和41)	5月26日	第4回大分県芸術文化振興会議開催 ・ 第2回県芸術祭の開催要項を協議 ・ 開催期間を11月1日から12月15日と決定	11～12月	第2回大分県芸術祭（共催） ・ 11月1日 開幕（～12月15日） ・ 11月12日～27日 松方コレクション展 （大分文化会館） 会期16日間に16万人を超える入場者 ・ 富永惣一国立西洋美術館長を囲む美術講演会	1月 10月 10月12日 3月28日	松方コレクション展の益金300万円を県に寄付し、県立美術館建設基金創設を知事に要望 大分国体開催 大分文化会館オープン 大分県立美術館建設基金条例制定	
1967 (昭和42)	◎ 9月	大分県芸術祭運営協議会設置 （芸術祭開催のための諮問機関） 大分県芸術祭運営協議会開催	10～11月	第3回大分県芸術祭（共催） ・ 10月5日音楽とバレエによる開会式音楽会 ・ 「大分県芸術祭の歌」入選発表 ・ 主催行事 文楽公演（桐竹紋十郎一行45名）	6月3日 1月	大分県芸術文化振興会議が中心となり県立美術館建設期成会発足（会長上田保氏） 大分県音楽協会結成	11月に事務局長異動。 後任課長は戸田成一（文部省出向）
1968 (昭和43)	6月	第5回大分県芸術文化振興会議開催 ・ 第4回大分県芸術祭、県立美術館建設運動協議 ・ 役員改選	10～11月	第4回大分県芸術祭（共催） ・ 10月1日 開幕行事 オペラ公演「フィガロの結婚」 ・ 大分県美術百年展（大分市にて5日間）	11月	県立美術館建設期成会開催 建設構想や募金目標などを討議し、募金目標を1億円とする。 名称を県立美術博物館建設期成会に変更	役員改選 会長：佐藤義詮 副会長：河野彰、千本延隆、宮崎豊 事務局長：野尻哲（地元）
1969	8月	大分県芸術祭運営協議会開催	10月	第5回大分県芸術祭（共催）	◎	県立美術博物館建設期成会募金目標1億円達成	

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等
(昭和44)		・ 第5回大分県芸術祭の開催期間を10月1日から1週間とする。	10月2日～6日	・ 10月1日 開幕行事 芸術祭開会音楽会 「大合唱を主体とした音楽会」 (大分県音楽協会) ・ 8日～21日「上杉謙信展」 ・ 集中行事	◎	第1回九州沖縄芸術祭開催	
1970 (昭和45)	6月1日	大分県芸術文化振興会議総会・理事会開催 (事業計画、予算、規約改正、役員改選) ◎ 会員を団体会員と個人会員に区分。 ◎ 年間1,000円の会費徴収。	10～11月 10月8日～中旬	第6回大分県芸術祭（共催） ・ 10月1日 開幕行事（大分県音楽協会） 「ベートーベン生誕200年記念演奏会」 ・ 10月1日～12月10日（大分県音楽協会） 「県民オペラ『椿姫』公演」 (中津市、大分市、佐伯市、竹田市、日田市) ・ 集中行事「音楽の夕べ」ほか 計4行事 ・ 参加行事 29行事 ◎ 機関紙「芸振」1号～5号発行 題字揮毫：平田暁邨（理事） ◎ 大分県文化団体名簿発行	◎	第2回九州沖縄芸術祭開催	団体会員 89団体 個人会員 54名 役員改選（任期2年） 顧問：後藤正夫、佐藤義詮 会長：米田貞一 副会長：河野彰、千本延隆、宮崎豊、辻英武 理事23名 監事2名 事務局長：県教委社会教育課長 田村卓夫 事務局次長（新設）：菅久、北村宏通
1971 (昭和46)	◎	総会、理事会開催	8月18日 10～11月 10月11日～23日	文化年鑑の創刊に向けた編集委員会開催 ・ 編集方針等決定 第7回大分県芸術祭（共催） ・ 10月1日 開幕行事 県民パレエ「白鳥の湖」全4幕公演 ・ 集中行事 大分県演劇祭ほか 計7行事 ・ 参加行事 42行事 ◎ 機関紙「芸振」6号～10号発行 ◎ 大分県文化年鑑創刊号（1971年版）発行	6月8日	大分県芸術文化振興会議代表4名により、 芸術文化団体への育成補助 芸術教育の振興 県立美術館の早期建設 につき県・県教育委員会・県議会等に陳情。 ◎ 第3回九州沖縄芸術祭開催 (県内：大分市、日田市、津久見市) ◎ 文化庁移動芸術祭巡回公演（佐伯市、大分市）	団体会員 101団体 個人会員 103名 芸振事務局が県教委社会教育課から文化室に移管
1972 (昭和47)	◎	総会、理事会開催	10～11月 10月3日～12月21日	第8回大分県芸術祭（共催） ・ 10月1日 開幕行事 県民吹奏楽「交響曲新世界」 ・ 10月6日～15日 特別参加行事「オリエント美術展」 ・ 集中行事 「音楽の夕べ」ほか 計8行事 ・ 参加行事 32行事 ◎ 機関紙「芸振」11号～16号発行 ◎ 大分県文化年鑑（1972年版）発行	◎	第4回九州沖縄芸術祭開催 (県内：大分市、別府市、日田市、津久見市) 9月 大分県芸術文化振興会議会長より、 県芸術祭地方公演の実施補助 市町村文化の啓発向上と育成補助 芸術文化活動の団体補助 につき、県教育委員会、県知事、副知事、総務部長に陳情書を提出し、10月には県議会あて請願書を提出	団体会員 109団体 個人会員 112名 県教委文化室が文化課に改称 顧問：後藤正夫、佐藤義詮 会長：米田貞一 副会長：河野彰、宮崎豊、辻英武、辛島武雄 理事：24名 監事：2名 事務局長：矢野朔雄（文化課長）事務局次長：2名 事務局員：1名
1973	◎	総会、理事会開催	7月	第9回大分県芸術祭を10月、11月の2か月間とする	◎	第5回九州沖縄芸術祭開催	団体会員 114団体

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等
（昭和48）			10～11月	ことを決定。新たに閉幕行事を設ける。 第9回大分県芸術祭（共催） ・ 10月1日 開幕行事 創作オペラ「吉四六昇天」 ・ 11月27日 閉幕行事 *閉幕行事初開催 日本舞踊公演「春 夏 秋 冬」 (藤間・花柳合同公演) ・ 共催行事 短歌コンクールと短歌を語る会 ほか 計7行事 ・ 特別参加行事 海の正倉院「沖ノ島」 宗像大社国宝展 ・ 参加行事 41団体 ◎ 機関紙「芸振」17号～22号発行 ◎ 大分県文化年鑑（1973年版）発行	7月3日 9月28日～29日	(県内：大分市、日田市、津久見市、玖珠町) 市町村、芸術文化団体事務局長研修会開催 (組織の在り方、運営等について研究協議) 文化庁、大分県主催の九州地区文化振興会議が別府市で開催。地方文化の諸問題を協議。	個人会員 108名 顧問：後藤正夫、佐藤義詮 会長：米田貞一 副会長：河野彰、宮崎豊、辻英武、辛島武雄 理事：22名 監事：2名 事務局長：矢野朔雄（文化課長）事務局次長：2名 事務局員：1名
1974 （昭和49）	◎ 総会、理事会開催		10～11月	第10回大分県芸術祭（共催） ・ 10月1日 開幕行事 創作パレエ「朝日長者」 ・ 11月29日 閉幕行事 大分交響楽団演奏会 ・ 10月4日～13日 特別記念行事 大分県の生んだ日本の巨匠「福田平八郎・生野祥雲斎をしのぶ作品展」 ・ 共催行事 大分県短歌コンクール ほか 計8行事 ・ 参加行事 49団体 ◎ 機関紙「芸振」23号～26号発行 ◎ 大分県文化年鑑（1974年版）発行	◎ 7月3日 ◎ 1月26日	第6回九州沖縄芸術祭開催 (県内：大分市、津久見市、佐伯市、天瀬町) 市町村、芸術文化団体事務局長研修会開催 (組織の在り方、運営等について研究協議) ◎ 行政と共同で市町村芸術文化活動指導調査を行い、文化活動の振興、文化協会等の促進を図る。 大分県民オペラ「吉四六昇天」東京公演	団体会員 111団体 個人会員 105名 顧問：後藤正夫、佐藤義詮 会長：米田貞一 副会長：河野彰、宮崎豊、辻英武、辛島武雄 理事：17名 監事：2名 事務局長：矢野朔雄 事務局次長：2名 事務局員：3名
1975 （昭和50）	◎ 総会、理事会開催		10～11月	第11回大分県芸術祭（共催） ・ 10月1日 開幕行事 大分県三曲協会 「箏・三絃・尺八による邦楽演奏会」 ・ 11月26日 閉幕行事 県民演劇 「宇佐邪馬台国『女王卑弥呼』」 ・ 特別参加行事「二豊小藩物語」 ・ 共催行事 「音楽の夕べ」ほか 計8行事 ・ 参加行事 35団体41行事 ◎ 機関紙「芸振」27号～30号発行 ◎ 大分県文化年鑑（1975年版）を発行	◎ 7月11日 ◎	第7回九州沖縄芸術祭開催 (県内で大分市、佐伯市で公演が行われたほか「吉四六昇天」を北九州、延岡、熊本で公演) 市町村、芸術文化団体事務局長研修会を開催。 (組織の在り方、運営等について研究協議) ◎ 行政と共同で市町村芸術文化活動指導調査を行い、文化活動の振興、文化協会等の促進を図る。	団体会員 113団体 個人会員 101名 顧問：後藤正夫、佐藤義詮 会長：米田貞一 副会長：河野彰、宮崎豊、辻英武、辛島武雄 理事：22名 監事：2名 事務局長：衛藤久 事務局次長：3名 事務局員：4名
1976 （昭和51）	◎ 総会、理事会開催		10～11月	第12回大分県芸術祭（共催） ・ 10月1日 開幕行事 大分県合唱連盟	◎ ◎	第8回九州芸術祭開催（県内：津久見市） ◎ 行政と共同で市町村芸術文化活動指導調査を行	団体会員 102団体 個人会員 92名

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等
				「一大分県のうたー合唱音楽のタベ」 ・ 11月30日 閉幕行事 大分県民謡研究会 「ふるさとの祭りうた祝いうた」 ・ 特別参加行事 「田能村竹田とその一門・ 豊後南画店」ほか 計4行事 ・ 共催行事 「第12回短歌コンクールと短歌を 語る会」ほか 計11行事 ・ 参加行事 52行事 ◎ 機関紙「芸振」31号～34号発行 ◎ 大分県文化年鑑（1976年版）を発行	5月29日	い、文化活動の振興、文化協会等の促進を図る。 大分県芸術会館起工式	顧問：佐藤義詮、米田貞一 会長：辻英武 副会長：挟間正年（会長代行）、河野彰、宮崎豊、 辛島武雄 理事：20名 監事：2名 事務局長：衛藤久 事務局次長：3名 事務局員4名
1977 （昭和52）	◎ 総会、理事会開催 12月22日 理事会で、大分県芸術文化基金構想を討議		10～11月 第13回大分県芸術祭（共催） ・ 10月1日～2日 閉幕行事 大分県県民オペラ協会「県民オペラ カルメン」 ・ 11月29日～30日 閉幕行事 大分県民演劇制作協議会 「蘭学事始・前野良沢伝一扉を開く人たちー」 ・ 特別参加行事 第8回日展ほか 計7行事 ・ 共催行事 「第11回大分県俳句大会」 ほか 計12行事 ・ 参加行事 58行事（市町村の総合部門が増） ◎ 機関紙「芸振」35号～38号発行 ◎ 大分県文化年鑑（1977年版）を発行		◎ 第9回九州芸術祭開催 （県内：大分市、佐伯市、津久見市、竹田市） 9月25日 県立芸術会館開館。 オープン記念行事として「大分の美術千年展」 「開館記念音楽会」が催された。 ◎ 行政と共同で市町村芸術文化活動指導調査を行 い、文化活動の振興、文化協会等の促進を図る。	団体会員 112団体 個人会員 92名 顧問：佐藤義詮、米田貞一 会長：辻英武 副会長：挟間正年（会長代行）、河野彰、宮崎豊、 辛島武雄 理事：20名 監事：2名 事務局長：浅田弘明 事務局次長：3名 事務局員4名	
1978 （昭和53）	◎ 総会、理事会開催 6月22日 定例総会で、大分県芸術文化基金の設立に向け て、今年度募金活動計画作成。年次計画で募金 活動を行うことを決定 3月7日 臨時総会開催 加盟団体会員を対象とした大分県芸術文化基金 の募金活動の開始。基金積み立て目標額3億円 とする基本構想を承認		10～11月 第14回大分県芸術祭（共催） ・ 10月1日 閉幕行事 大分県日本舞踊連盟 「日本舞踊創作の会」 ・ 11月30日 閉幕行事 大分県吹奏楽連盟 「県民吹奏楽大分をうたう」 ・ 特別参加行事 「浮世絵展」ほか 計6行事 ・ 共催行事 「第14回大分県芸術祭短歌 コンクール」ほか 計12行事 ・ 参加行事 80行事 ◎ 機関紙「芸振」を39号～42号まで発行 ◎ 大分県文化年鑑（1978年版）を発行		◎ 第10回九州芸術祭開催（県内：大分市） そのほか、「九州芸術祭文学賞」、「ふるさとの 歌」歌詞公募 12月20日～ 県立芸術会館 「松方コレクション展を中心と した国立西洋美術館名品展」 1月末 ◎ 行政と共同で市町村芸術文化活動指導調査を行 い、文化活動の振興、文化協会等の促進を図る。	団体会員 112団体 個人会員 95名 顧問：河野彰、佐藤義詮、辻英武、米田貞一 会長：挟間正年 副会長：辛島武雄、進来哲、土屋元造、宮崎豊 理事：21名 監事：2名 事務局長：浅田弘明 事務局次長3名 事務局員4名	
1979 （昭和54）	◎ 総会、理事会開催 4月16日 会員への募金活動、県議会への条例化、請願活 動について協議し、会員へ伝達 8月9日 芸振臨時総会		10～11月 第15回大分県芸術祭（共催） ・ 10月1日～2日 閉幕行事 大分県民演劇制作協議会 「ふるさとが燃えるー大分の空襲よりー」 （大分市、佐伯市） ・ 11月25日 閉幕行事		◎ 第11回九州芸術祭開催 県内では大分市で第9回九州グラフィック展を 開催したほか、第10回文学賞を公募。 ◎ 大分県芸術文化基金関係 6月11日 芸振役員が県及び県教育委員会へ基金の条例 化、予算化につき陳情	団体会員 112団体 個人会員 93名 顧問：河野彰、佐藤義詮、辻英武、米田貞一 会長：挟間正年 副会長：辛島武雄、進来哲、帆足敏郎、宮崎豊 理事：20名 監事：2名	

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等
				大分県児童文化研究会 「第16回大分県児童文化祭—ふるさと大分—」 ・特別参加行事 「園田高弘ピアノ リサイタル」ほか 計4行事 ・共催行事 第15回大分県美術展覧会ほか 計12行事 ・参加行事 65行事 ◎ 機関紙「芸振」を43号～46号まで発行 ◎ 大分県文化年鑑（1979年版）を発行	7月30日 第2回定例県議会で、大分県芸術文化基金条例が可決成立。基金積立金20,000千円が予算化。 10月31日 大分県芸術文化基金促進協会の発足 県内の芸術文化団体による大分県芸術文化基金づくりを行う。署名・陳情・請願等の運動を展開することとした。目標額は3億円。 ・11月3日 トキハ前で第1回募金活動 ◎ 行政と共同で市町村芸術文化活動指導調査を行い、文化活動の振興、文化協会等の促進を図る。	事務局長：尾登一信、事務局次長3名 事務局員4名	
1980 (昭和55)	◎ 総会、理事会開催		10～11月	第16回大分県芸術祭（共催） ・10月1日 開幕行事 大分県洋舞踊協会 「創作バレエ おおいたの祭り」 (大分市、竹田市) ・11月30日 閉幕行事 大分交響楽団 「大分交響楽団特別演奏会」 ・特別参加行事 「秋吉敏子＝ルー・タバキン ビッグバンド演奏会」ほか 計5行事 ・共催行事 「第14回職場音楽祭—音楽の タペーほか 計12行事 ・参加行事 75行事 ◎ 機関紙「芸振」を47号～50号まで発行 ◎ 大分県文化年鑑（1980年版）を発行	◎ 第12回九州芸術祭開催 県内では大分市で第10回九州グラフィック展を開催したほか、第11回文学賞を公募。 ◎ 大分県芸術文化基金促進協会の発足 県内の芸術文化団体による大分県芸術文化基金づくりを行う。県下各企業に寄付等の協力依頼や募金活動を行う。 ・11月3日 トキハ前で募金活動 ◎ 行政と共同で市町村芸術文化活動指導調査を行い、文化活動の振興、文化協会等の促進を図る。	団体会員 120団体 個人会員 94名 顧問：河野彰、佐藤義詮、辻英武、米田貞一 会長：挟間正年 副会長：糸永正武、辛島武雄、進来哲、宮崎豊 理事：21名 監事：2名 事務局長：尾登一信、事務局次長2名 事務局員4名	
1981 (昭和56)	◎ 総会、理事会開催		10～11月	第17回大分県芸術祭（共催） ・10月1日 開幕行事 萬謠会 「ふるさとのうた」 (大分市、中津市) ・11月29日 閉幕行事 大分県日本舞踊連盟 「古典に入りて（文楽座演奏による舞踊）」 ・特別参加行事 「公開講座作品展」 ほか 計6行事 ・共催行事 「第17回大分県人形劇 フェスティバル」ほか 計12行事 ・参加行事 85行事 ◎ 機関紙「芸振」を51号～54号まで発行 題字揮毫：野田南圓 ◎ 大分県文化年鑑（1981年版）を発行	◎ 第13回九州芸術祭開催 ・県内では大分市で第11回九州グラフィック展、津久見市で民謡、春の祭典「明日をひらくふるさとの詩」を開催。 ・第12回文学賞を公募 ◎ 大分県芸術文化基金促進協会の発足 県内の芸術文化団体による大分県芸術文化基金づくりを行い、企業や県民に対する募金活動を行う。 ◎ 行政と共同で市町村芸術文化活動指導調査を行い、文化活動の振興、文化協会等の促進を図る。	団体会員 127団体 個人会員 89名 顧問：河野彰、佐藤義詮、辻英武、米田貞一 会長：挟間正年 副会長：糸永正武、辛島武雄、進来哲、 浜田九一郎、真部好、宮崎豊 理事：21名 監事：2名 事務局長：原尻実、事務局次長3名 事務局員4名	
1982 (昭和57)	◎ 総会、理事会開催 ◎ 県芸術祭20周年記念行事準備委員会設置		10～11月	第18回大分県芸術祭（共催） ・10月1日 開幕行事 県民演劇制作協議会	◎ 第14回九州芸術祭開催 県内では大分市で第12回九州グラフィック展を開催したほか、第13回文学賞を公募。	団体会員 131団体 個人会員 88名 顧問：井村洋一、河野彰、佐藤義詮、米田貞一	

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況	組 織 等
				「豊後ミュージカル 『炭焼長者臼杵石仏物語』」 県内初の創作ミュージカル（大分市、日田市） ・11月28日 閉幕行事 大分県県民オペラ協会 「ジュニアフェスティバル」 ・特別参加行事 「田能村竹田展」 ほか 計8行事 ・共催行事 「第7回大分県高等学校 総合文化祭」ほか 計13行事 ・参加行事 86行事 ◎ 機関紙「芸振」を55号～58号まで発行 ◎ 大分県文化年鑑（1982年版）を発行 ◎ 県芸術祭20周年記念行事準備委員会を発足し、具 体案を検討	◎ 大分県芸術文化基金促進協会の 県内の芸術文化団体による大分県芸術文化基金 づくりを行い、企業や県民に対する募金活動を行 う。 ・11月3日 トキハ前で募金活動 ◎ 行政と共同で市町村芸術文化活動指導調査を行 い、文化活動の振興、文化協会等の促進を図る。	会長：挟間正年 副会長：辛島武雄、浜田九一郎、真部好、宮崎豊 理事：25名 監事：2名 事務局長：原尻実、事務局次長3名 事務局員5名
1983 （昭和58）	◎ 総会、理事会開催 ◎ 組織運営対策委員会設置 芸振の組織・運営並びに基金の運用について対 策委員会を設置し、検討を行う。 ◎ 県芸術祭20周年記念行事準備委員会開催	10～11月	・第19回大分県芸術祭（共催） 10月1日～2日 開幕行事 豊陽会 「民謡オペレッタ『おさん狐』」 （大分市、佐伯市） ・11月26日～27日 閉幕行事 大分県県民オペラ協会 「オペラ『コシ・ファン・トゥッテ』」 ・特別参加行事「生誕100年記念朝倉文夫展」 ほか 計11行事 ・共催行事 「旅鴉の三太郎」ほか 計12行事 ・参加行事 82行事 ◎ 機関紙「芸振」を59号～61号まで発行 ◎ 大分県文化年鑑（1983年版）を発行 ◎ 県芸術祭20周年記念行事準備委員会で具体案を検討	◎ 第15回九州芸術祭開催 ・県内では大分市で第13回九州グラフィック展 を開催したほか、津久見市で九州芸術祭演劇公 演を開催。 ・第14回文学賞を公募 ◎ 市町村文化活動の振興 地域における芸術文化活動の現状や芸術祭参加 行事を調査し、地域文化団体との連携を図る中 で市町村文化活動の振興を図った。 ◎ 大分県芸術文化基金促進協会の 県内の芸術文化団体による大分県芸術文化基金 づくりを行い、企業や県民に対する募金活動を行 う。	団体会員 130団体 個人会員 105名 顧問：井村洋一、河野彰、佐藤義詮、米田貞一 会長：挟間正年 副会長：辛島武雄、佐藤敏夫、浜田九一郎、宮崎豊 理事：24名 監事：2名 事務局長：秋吉辰郎、事務局次長3名 事務局員5名	
1984 （昭和59）	◎ 総会、理事会開催 ◎ 芸振の組織・運営並びに基金の運用について対 策委員会による検討を行う。 ◎ 組織運営対策委員会開催（5回）	10～11月	第20回大分県芸術祭（共催） ・記念行事 10月1日の記念式典を皮切りに、文芸、音楽、舞 踊、美術、演劇等6部門で行われる。 ・特別記念行事 11月30日 園田高弘ピアノリサイタル ・特別参加行事 文化庁移動芸術祭ミュージ カル「日曜はダメよ！」ほか 計21行事 ・共催行事「短歌コンクール」ほか 計11行事	◎ 第16回九州芸術祭開催 ・県内では大分市で第14回九州グラフィック展 を開催したほか、津久見市で九州芸術祭演劇公 演を開催。 ・第15回文学賞を公募 ◎ 市町村文化活動の振興 市町村文化活動の振興を図るため、地域におけ る芸術文化活動の現状や芸術祭参加行事を調 査。	団体会員 127団体 個人会員 90名 顧問：河野彰、佐藤義詮、野崎哲 会長：挟間正年 副会長：辛島武雄、佐藤敏夫、浜田九一郎、宮崎豊 理事：24名 監事：2名 事務局長：高塩至、事務局次長3名 事務局員6名	

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況	組 織 等
				・参加行事 協賛行事 計84行事 ◎ 機関紙「芸振」を62号～64号まで発行 ◎ 大分県文化年鑑(1984年版)を発行	◎ 大分県芸術文化基金促進協力会 大分県芸術文化基金は、2次の募金活動最終年であり、加盟団体、企業、一般に対し金活動を行う。	
1985 (昭和60)	◎ 総会、理事会開催 5月28日 総会において、大分県芸術文化基金事業の運用開始に伴う諸規定が承認された。 5月 基金運営協議会が設置される。 ◎ ・芸術文化基金事業の開始に伴い、事業の企画・実施や文化団体の事業援助を行うための、組織・体制強化を図るべく常任理事制を導入 ・加盟団体の規模等により、会費等の整理を行い、資格や地位の明確化を図った。	10～11月 第21回大分県芸術祭（共催） 主催行事（計4行事） ・10月1日 開幕行事 伊坂舞踊研究所筑紫会 「民踊『豊後のおどり』」 初めて開幕行事を地方開催（佐伯市） ・10月26日 大分県県民オペラ協会 オペラ「吉四六昇天」 ・11月26日～27日 閉幕行事 大分県民演劇制作協議会 「迷路」 ・11月13日～ 大分県美術協会 「第21回大分県美術展、巡回展」 特別参加行事「日月星辰1985高山辰雄展」 ほか 計14行事 共催行事 第1回大分県自立劇団合同公演 「洒々落々」ほか 計12行事 参加行事 協賛行事 計77行事 ◎ 機関紙「芸振」を65号～68号まで発行 ◎ 大分県文化年鑑（1985年版）を発行 7月15日 大分県芸術文化基金による事業開始 学校巡回公演 真玉小学校 (コールレティッヒ) 1 芸術鑑賞事業 ・ファミリー芸術劇場 3会場 1,500名 ・学校巡回公演 5校5施設 3,315名 2 地域文化活動促進事業 ・文化キャラバン 1施設 350名 3 芸術文化団体補助事業 ・事業補助 10団体 ・海外研修 2名（オーストリア、中国）	◎ 第17回九州芸術祭開催 ・県内では大分市で第15回九州グラフィック展を開催したほか、津久見市で九州芸術祭「管弦楽のたのしみ」（九州交響楽団）公演 ・第16回文学賞を公募 ◎ 平松知事による「県民文化創造元年」の提唱 6月26日 21世紀豊の国文化創造懇話会の設置 ◎ 第1回園田高弘賞ピアノコンクール開催 ◎ 市町村文化活動の振興 市町村文化活動の振興を図るため、地域における芸術文化活動の現状や芸術祭参加行事を調査するとともに、地域文化協会の結成の促進を図った。	団体会員 128団体 個人会員 89名 顧問：河野彰、佐藤義詮、野崎哲 会長：挟間正年 副会長：浜田九一郎、嶋津文雄、宮崎豊 常任理事：仲町謙吉、中沢とおる、菅久 理事：20名 監事：2名 事務局長：高塩至、事務局次長3名 事務局員8名		
1986 (昭和61)	◎ 総会、理事会、基金運営協議会を開催	10～11月 第22回大分県芸術祭（共催） 主催行事（計4行事） ・10月1日 開幕行事 大分県職場音楽連盟 「おおいたニューサウンド」（日田市）	◎ 第18回九州芸術祭開催 ・県内では大分市で第16回九州グラフィック展、アジア現代美術展を開催。 ・第17回文学賞を公募 ◎ 大分県文化年鑑（1986年版）を発行	団体会員 126団体 個人会員 85名 顧問：河野彰、野崎哲 名誉会員：浜田九一郎		

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等	
				・10月26日 大分県県民オペラ協会 パレエ「白鳥の湖」 ・11月28日 閉幕行事 大分市民合唱団ウィステリアコール 特別公演「柴田南雄の世界」 ・10月7日～ 大分県美術協会 「第22回大分県美術展、巡回展」 特別参加行事 特別展「八幡大菩薩の世界展」 ほか 計13行事 共催行事 「アリアズナの恋・廣瀬武夫」 ほか 計12行事 参加行事 協賛行事 計85行事 ◎ 大分県芸術文化基金による事業（完全実施） 1 芸術鑑賞事業 ・ファミリー芸術劇場 3会場 2,100名 ・学校巡回公演 6校4施設 3,548名 2 地域文化促進事業 ・文化キャラバン 1校1施設 1,200名 3 補助事業 ・芸術文化団体補助 39団体 ・海外派遣研修補助 2名 (中国、オーストリア) ◎ 機関紙「芸術」発行（69号～70号） ◎ 大分県文化年鑑（1986年版）の発行 12月17日 第1回文化を語る夕べ開催 参加者360名		の間、「おおいた音楽芸術週間」が大分市で開催。 ・第2回園田高弘賞ピアノコンクール開催 ◎ 市町村文化活動の振興 地域における芸術文化活動状況や芸術祭参加行事を調査するとともに、地域文化協会の結成に向けて機運の醸成に努めた。 ◎ 芸術関係受賞（彰）者 ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 平瀬克美（大分県洋舞踊協会）		会長：挟間正年 副会長：宮崎豊、嶋津文雄、仲町謙吉、小長久子 常任理事：中沢とおる、菅久、脇正人 理事：20名 監事：2名 事務局長：塔鼻勝人、事務局次長3名 事務局員8名
1987 (昭和62)	◎ 総会、理事会、役員会、基金運営協議会を開催 7月10日 6月18日に総会で決定した芸術文化への支援についての要望書を知事に提出 12月17日 理事会で芸術シンボルマーク決定		10～11月 第23回大分県芸術祭（共催） 主催行事（計4行事） ・10月1日 開幕行事 日本民謡梅幸会 「豊の国 民謡の旅」（宇佐市） ・10月24日～15日 県民演劇政策協議会 「吉四六よUFOに乗れ」 ・11月28日 閉幕行事 県民オペラ協会 「フィガロの結婚」 ・10月1日～ 大分県美術協会 「第23回大分県美術展、巡回展」 特別参加行事 「第3回園田高弘賞ピアノ コンクール」ほか 計11行事 共催行事 「第24回大分県児童文学祭」		◎ 第19回九州芸術祭開催 ・県内では大分市で第17回九州グラフィック展、九州芸術祭総合美術展を開催。 ・第18回文学賞を公募 9月29日 豊の国文化創造県民会議発足（第1回会議） ◎ 第2回おおいた音楽芸術週間開催 (大分市、佐伯市) ・第3回園田高弘賞ピアノコンクール開催 ◎ 市町村文化活動の振興 地域における芸術文化活動状況や芸術祭参加行事を調査するとともに、地域文化協会の結成に向けて機運の醸成に努めた。 ◎ 芸術関係受賞（彰）者 ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者）		団体会員 130団体 個人会員 109名 顧問：河野彰 名誉会員：浜田九一郎、野崎哲 会長：挟間正年 副会長：宮崎豊、仲町謙吉、小長久子、矢部功 常任理事：中沢とおる、菅久、脇正人 理事：19名 監事：2名 事務局長：後藤昭六、事務局次長4名 事務局員7名	

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等	
				ほか 計8行事 参加行事 協賛行事 計100行事 ◎ 大分県芸術文化基金による事業 1 芸術鑑賞事業 ・ファミリー芸術劇場 1会場 500名 ・学校巡回公演 9校 1,500名 2 地域文化促進事業 ・文化キャラバン 1校1施設 1,000名 3 補助事業 ・芸術文化団体補助 41団体 ・海外派遣研修補助 1名（東ドイツ） ◎ 機関紙「芸振」発行（71号～73号） ◎ 大分県文化年鑑（1987年版）の発行 12月17日 第2回文化を語る夕べ開催		片山覚自（大分県三曲協会幹事長、佐伯文化振興会会長） ・大分合同新聞文化賞（芸術文化） 挟間正年（芸振会長） 岩尾光雲斎（別府市美術協会会長）		
1988 （昭和63）	◎ 総会、理事会、役員会、常任理事・事務局会議、基金運営協議会を開催	10～11月 第24回大分県芸術祭（共催） テーマ：「豊の国、夢と創造の芸術祭」 主催行事（計4行事） ・10月1日 開幕行事 萬語会 「うたは黒潮にのせて」（杵築市） ・10月30日 大分県日本舞踊連盟 「豊の花は国の花」 ・11月26日 閉幕行事 大分県児童文化研究会 第25回大分県児童文化祭「大分子ども芸術劇場」 ・10月1日～ 大分県美術協会 「第24回大分県美術展、巡回展」 特別参加行事「第11回芸館創作実験劇場Ⅱ」 ほか 計18行事 共催行事 「第22回大分県俳句大会」 ほか 計10行事 参加行事 協賛行事 計109行事 ◎ 大分県芸術文化基金による事業 1 芸術鑑賞事業 ・ファミリー芸術劇場 1会場 600名 ・学校巡回公演 6校1施設 2,185名 2 地域文化促進事業 ・文化キャラバン 2施設 600名 3 補助事業 ・芸術文化団体補助 44団体	◎ 第20回九州芸術祭 ・県内では日田市で「室内管弦楽のたのしみ」（九州交響楽団）公演 ・第19回文学賞を公募 ◎ 第3回おおいた音楽芸術週間開催 （大分市、日田市） ・第4回園田高弘賞ピアノコンクール開催 11月17日 豊の国文化創造県民会議知事へ中間報告 ◎ 市町村文化活動の振興 地域における芸術文化活動状況や芸術祭参加行事を調査するとともに、地域文化協会の結成に向けて機運の醸成に努めた。 ◎ 芸振関係受賞（彰）者 ・大分合同新聞文化賞（芸術文化） 仲町謙吉（芸振副会長・県美術協会会長） 首藤三郎（県詩人協会会長）	団体会員 131団体 個人会員 133名 顧問：河野彰 名誉会員：浜田九一郎、野崎哲 会長：挟間正年 副会長：宮崎豊、仲町謙吉、小長久子、矢部功 常任理事：中沢とおる、菅久、脇正人 理事：20名 監事：3名 事務局長：小代基雄、事務局次長3名 事務局員7名				

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等
				・海外派遣研修補助 2名 （アメリカ、ソビエト） ◎ 機関紙「芸振」発行（74号～76号） 題字揮毫：首藤春草 ◎ 大分県文化年鑑（1988年版）の発行 ◎ 第3回文化を語るタベ開催			
1989 （平成元）	◎ 総会、理事会、役員会、常任理事・事務局会議、基金運営協議会を開催	10～11月	第25回大分県芸術祭（共催） テーマ：「平成を文化で築く豊の国」 主催行事（計4行事） ・10月1日 開幕行事 大分県民踊連盟 「民踊で綴る大友宗麟」 ・10月29日 大分県民オペラ協会 オペラ「魔笛」 ・11月25～26日 閉幕行事 県民演劇制作協議会 「日田義民伝・六郎右衛門獄門首」 ・10月1日～ 大分県美術協会 「第25回大分県美術展、巡回展」 特別参加行事 大分県芸術文化基金事業文化キャラバン 「大分県庁職員吹奏楽団公演」ほか 計14行事 共催行事 「第21回大分県川柳大会」 ほか 計8行事 参加行事 協賛行事 計126行事 ◎ 大分県芸術文化基金による事業 1 芸術鑑賞事業 ・ファミリー芸術劇場 1会場 700名 ・学校巡回公演 10校 2 地域文化促進事業 ・文化キャラバン 3施設 510名 3 補助事業 ・芸術文化団体補助 44団体 ・海外派遣研修補助 2名 （韓国・アメリカ、イタリア） ◎ 機関紙「芸振」発行（77号～79号） ◎ 大分県文化年鑑（1989年版）の発行 12月18日 第4回文化を語るタベ開催 参加者165名	◎ 第21回九州芸術祭開催 ・県内では本耶馬溪町で「室内管弦楽のたのしみ」（九州交響楽団）公演 ・第20回文学賞を公募 ◎ 第4回おおいた音楽芸術週間開催 （中津市、大分市） ・第5回園田高弘賞ピアノコンクール開催 ◎ ソ連国立芸術大学バレエ演出学部長エフゲニー・バルーキン教授が初来県 9月 豊の国文化創造県民会議が知事へ 「豊の国文化創造について」答申 ・10年後をめどに国民文化祭を誘致することとし、そのための環境整備として3点を提言。 ◎ 市町村文化活動の振興 地域における芸術文化活動状況や芸術祭参加行事を調査するとともに、地域文化協会の結成に向けて機運の醸成に努めた。 ◎ 芸術関係受賞（彰）者 ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 加藤正人（民謡研究家） 三保の文化財を守る会（中津市三保地区） ・大分合同新聞文化賞（芸術文化） 安部遊雲（県美術協会名誉会員） ・久留嶋武彦文化賞 三河尻修二（前県児童文化研究会会長）	団体会員 132団体 個人会員 147名 顧問：河野彰 名誉会員：浜田九一郎、野崎哲 会長：挟間正年 副会長：宮崎豊、仲町謙吉、小長久子、塔鼻勝人 常任理事：中沢とおる、菅久、脇正人 理事：21名 監事：2名 事務局長：後藤正二、事務局次長3名 事務局員7名		
1990 （平成2）	◎ 総会、理事会、役員会、常任理事会、基金運営協議会を開催	10～11月	第26回大分県芸術祭（共催） テーマ：「平成を文化で築く豊の国」	◎ 第22回九州芸術祭開催 ・県内では蒲江町で「室内管弦楽のたのしみ」	団体会員 135団体 個人会員 153名		

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等
				主催行事（計4行事） ・10月3日 開幕行事 日本民謡梅幸会 「豊の里民謡の旅」（中津市） ・10月28日 楽友会 「豊に響く長唄の秋」 ・11月25日 閉幕行事 大分県三曲協会 大分県三曲協会第30回記念 「箏・三絃・尺八による古典邦楽演奏会」 ・10月2日～ 大分県美術協会 「第26回大分県美術展、巡回展」 特別参加行事「京都の日本画展」 ほか 計11行事 共催行事 「ほら、口笛が聞こえるよ」 一県民演劇物語ー ほか 計9行事 参加行事 協賛行事 計138行事 ◎ 大分県芸術文化基金による事業 1 芸術鑑賞事業 ・ファミリー芸術劇場 1会場 520名 ・学校巡回公演 9校2施設 1,540名 2 地域文化促進事業 ・文化キャラバン 4施設 2,179名 3 補助事業 ・芸術文化団体補助 46団体 ・海外派遣研修補助 1名（アメリカ） ◎ 機関紙「芸振」発行（80号～82号） ◎ 大分県文化年鑑（1990年版）の発行 12月22日 第5回文化を語る夕べ開催 参加者171名		（九州交響楽団）公演 ・第21回文学賞を公募 ◎ 第5回おおいた音楽芸術週間開催 （大分市、佐伯市、宇佐市、津久見市） ・第6回園田高弘賞ピアノコンクール開催 ◎ 過疎地域にも鑑賞機会を広げるため、春に「ふるさと緑陰コンサート」が武蔵町など10町村で開催された。 ◎ 市町村文化活動の振興 地域における芸術文化活動状況や芸術祭参加行事を調査するとともに、地域文化協会の結成に向けて機運の醸成に努めた。 3月 朝倉文夫記念館開館 ◎ 芸振関係受賞（彰）者 ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 挾間正年（大分県芸術文化振興会議名誉会長） ・大分県功労者表彰（県民功労賞） 田村卓夫（大分の石橋を研究する会代表） 大分市民合唱団ウィステリア・コール （代表飯倉貞子） ・大分合同新聞文化賞（芸術文化） 田川 奨（大分県日本画協会会長）	名誉会長：挾間正年 顧問：河野彰、浜田九一郎、野崎哲、宮崎豊、 田村卓夫 会長：仲町謙吉 副会長：脇正人、中沢とおる、小長久子 常任理事：菅久、藤原嘉久、十時良、倉田紘文 理事：25名 監事：2名 事務局長：後藤正二、事務局次長4名 事務局員4名
1991 （平成3）	◎ 総会、理事会、常任理事会、幹部会議、年鑑編集委員会、基金運営協議会を開催 6月20日 補助金事務説明会開催	10～11月	第27回大分県芸術祭（共催） テーマ：「創造の個性が光る芸術祭」 主催行事 ・10月1日 開幕行事 エリカフラウエンコール 「コーラスの花束」（竹田市） ・11月4日 大分県洋舞踊協会 「大分・ソ連友好バレエ公演」 ・11月24日 閉幕行事 グループUNO 「協奏曲の夕べ」 ・10月1日～ 大分県美術協会 「第27回大分県美術展、巡回展」	◎ 第23回九州芸術祭開催 ・県内では日出町で「うたと金管アンサンブルの夕べ」（東京金管五重奏団）公演 ・第22回文学賞を公募 ◎ 第6回おおいた音楽芸術週間開催 （大分市、宇佐市、中津市） ・第7回園田高弘賞ピアノコンクール開催 ◎ 第2回「ふるさと緑陰コンサート」が12市町村で開催 ◎ 市町村文化活動の振興 市町村の文化活動を促進するため芸術祭参加行事の調査及び文化団体の活動状況の調査をする	団体会員 138団体 個人会員 168名 名誉会長：挾間正年 顧問：河野彰、浜田九一郎、野崎哲 会長：仲町謙吉 副会長：脇正人、中沢とおる、小長久子 常任理事：菅久、藤原嘉久、十時良、倉田紘文 理事：25名 監事：2名 事務局長：秋葉正嗣、事務局次長4名 事務局員4名		

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等	
				特別参加行事 「西瀬戸近代美術展」 ほか 計14行事 共催行事 「第27回大分県俳句大会」 ほか 計9行事 参加行事 協賛行事 計147行事 ◎ 大分県芸術文化基金による事業 1 芸術鑑賞事業 ・ファミリー芸術劇場 1会場 450名 ・学校巡回公演 4校3施設 2,466名 2 地域文化促進事業 ・文化キャラバン 4施設 1,640名 3 補助事業 ・芸術文化団体補助 53団体 ・海外派遣研修補助 3名 (アメリカ、ソビエト、オランダほか計3か国) ◎ 機関紙「芸振」発行 (83号～85号) 題字揮毫：堤碓山 ◎ 大分県文化年鑑 (1991年版) の発行 12月12日 第6回文化を語る夕べ開催 参加者191名		など、総合的文化団体の結成に向けて機運の醸成に努めた。 ◎ 芸振関係受賞（彰）者 ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 安部伸平（県美術協会名誉会員・書家） ・大分合同新聞文化賞（芸術文化） 野田南甫（県美術協会名誉会員・書家）		
1992 （平成 4）	◎ 総会、理事会、常任理事会、幹部会議、年鑑編集委員会、基金運営協議会、組織等検討委員会を開催 6月25日 補助金事務説明会開催 ◎ 組織等検討委員会設置（2回開催） ◎ 個人会員証発行	◎ 総会、理事会、常任理事会、幹部会議、年鑑編集委員会、基金運営協議会、組織等検討委員会を開催 6月25日 補助金事務説明会開催 ◎ 組織等検討委員会設置（2回開催） ◎ 個人会員証発行	10～11月 第28回大分県芸術祭（共催） 主催行事 ・10月1日 開幕行事 大分県吹奏楽連盟 「30周年記念吹奏楽の夕べ」（津久見市） ・11月14日 創明音楽会九州支部 「箏・三絃・尺八による邦楽演奏会」 ・11月29日 閉幕行事 大分県日本舞踊連盟 「豊後舞踊百選～義経記～」 ・9月29日～ 大分県美術協会 「第28回大分県美術展、巡回展」 特別参加行事 文化庁地域振興特別推進事業 「豊の国オペラフェスタ ベトロ岐部」 ほか 計25行事 共催行事 「第26回大分県音楽祭」 ほか 計9行事 参加行事 協賛行事 計156行事 ◎ 大分県芸術文化基金による事業 1 芸術鑑賞事業 ・ファミリー芸術劇場 1会場 700名 ・学校巡回公演 9校1施設 4,305名	◎ 第24回九州芸術祭開催 ・文化庁芸術祭大分公演前年祭行事 「前田直之 & 津軽三味線第競演」 (佐伯市、中津市) ・文化庁芸術祭大分公演前年祭行事 「由紀さおり・安田祥子同様コンサート」 (宇佐市、津久見市) ・第23回文学賞を公募 ◎ 第7回おおいた音楽芸術週間開催 (大分市、杵築市、日田市) ・第8回園田高弘賞ピアノコンクール開催 ◎ 第3回「ふるさと緑陰コンサート」が11市町村で開催 ◎ 第1回大分アジア彫刻展作品公募 (～本展：1993年) ◎ 大分県に県立美術館建設を陳情 ◎ 市町村文化活動の振興 市町村の文化活動を促進するため芸術祭参加行事の調査及び文化団体の活動状況の調査をするなど、総合的文化団体の結成に向けて機運の醸	団体会員 141団体 個人会員 164名 名誉会長：挾間正年 顧問：河野彰、浜田九一郎、野崎哲 会長：仲町謙吉 副会長：脇正人、中沢とおる、小長久子 常任理事：菅久、十時良、倉田紘文、中野幸和 理事：24名 監事：2名 事務局長：秋葉正嗣、事務局次長4名 事務局員4名			

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等	
				2 地域文化促進事業 ・文化キャラバン 5施設 1,680名 3 補助事業 ・芸術文化団体補助 52団体 ・海外派遣研修補助 2名 (フランスほか計4か国、オーストラリア) ◎ 機関紙「芸振」発行（86号～88号） ◎ 大分県文化年鑑（1992年版）の発行 12月5日 第7回文化を語る夕べ開催 参加者200名		成に努めた。 ◎ 芸振関係受賞（彰）者 ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 河野 彰（チャールズ会顧問） ・大分県功労者表彰（学術文化振興） 伊坂 里（大分県民踊連盟会長）		
1993 （平成 5）	◎ 総会、理事会、常任理事会、幹部会議、基金運営協議会を開催 6月25日 補助金事務説明会開催 ◎ 組織等検討委員会中間報告 会員の入会手続き、役員の選出、団体ランクの見直し、基金事業見直し、団体補助事業の在り方等	10～11月 第29回大分県芸術祭（共催） 主催行事 ・10月1日 開幕行事 大分県音楽団体協議会 「豊の国～新しい風と波～」（臼杵市） ・10月30日 大分県民謡連盟 「手をつなごうアジアの国と豊の国」 ・11月30日 閉幕行事 大分県民演劇制作協議会 「杵築歌舞伎～蛍雪酢屋の坂～」 ・10月19日～ 大分県美術協会 「第29回大分県美術展、巡回展」 特別参加行事 「西瀬戸吟剣詩舞道交流大会」 ほか 計28行事 共催行事 「第27回大分県俳句大会」 ほか 計8行事 参加行事 協賛行事 計135行事 ◎ 大分県芸術文化基金による事業 1 芸術鑑賞事業 ・ファミリー芸術劇場 1会場 450名 ・学校巡回公演 7校1施設 2,248名 2 地域文化促進事業 ・文化キャラバン 2施設 700名 3 補助事業 ・芸術文化団体補助 52団体 ・海外派遣研修補助 2名 (中国・台湾、オーストラリア) ◎ 芸振30周年記念事業 ・12月9日 座談会（大分合同新聞社協力） ・教育テレビ対談（放送：1月2日） (OBS:教育長、芸振会長)	◎ 第25回九州芸術祭開催 ・県内では宇佐市で「バロック音楽の夕べ」 (アラルミ三重奏団) 公演 ・第24回文学賞を公募 ◎ 第8回おおいた音楽芸術週間開催 (大分市、三重町、湯布院町) ・第9回園田高弘賞ピアノコンクール開催 ◎ 文化庁芸術祭大分公演 計19行事 ◎ 文化的施設建設促進の署名活動(60,305人署名) ◎ 市町村文化活動の振興 地域の文化振興を図るため、行政と協力し、地域文化団体の結成に向けての機運の醸成並びにその育成・指導に努めた。 ◎ 芸振関係受賞（彰）者 ・大分県功労者表彰（学術文化振興） 仲町謙吉（大分県芸術文化振興会議会長） ・大分合同新聞文化賞（芸術文化） 倉田紘文（大分県芸術文化振興会議理事・「蓆」発行所主宰） ・久留嶋武彦文化賞 首藤悦爾（大分県芸術文化振興会議理事・大分県児童文化研究会代表）	団体会員 151団体 個人会員 169名 名誉会長：挟間正年 顧問：河野彰、浜田九一郎、野崎哲 会長：仲町謙吉 副会長：脇正人、中沢とおる、小長久子 常任理事：菅久、十時良、倉田紘文、中野幸和 理事：24名 監事：2名 事務局長：末廣利人、事務局次長4名 事務局員4名				

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）	文化をめぐる状況		組 織 等
			◎ 機関紙「芸振」発行（89号～91号） ◎ 大分県文化年鑑（1993年版）の発行 12月18日 第8回文化を語る夕べの開催			
1994 （平成 6）	◎ 総会、理事会、常任理事会、広報編集委員会、基金運営協議会を開催 ◎ 組織等検討委員会最終報告 ◎ 規約改正案「会員入会手続きの改正・役員の選出方法の改正・常任理事会議の設置」が承認される。	10～11月	第30回記念大分県芸術祭（共催） 記念行事（主催行事） ・10月1日 記念式典、文化講演会 朝倉 摂「演劇における美術」 ・10月2日 開幕行事 古典芸能を楽しむ会 「秋三題」「清経」 ・11月12日 中幕行事 創明音楽会九州支部 「宮城道雄生誕百周年記念演奏会」 ・12月4日 閉幕行事 大分県洋舞踊協会 「大分県洋舞踊協会創立35周年記念公演」 主催行事 ・10月1日～ 大分県美術協会 「大分県美術協会30周年記念 第30回大分県美術展、巡回展」 特別参加行事「縄文人の世界」 ほか 計15行事 共催行事 「第26回大分県川柳大会」 ほか 計9行事 参加行事 協賛行事 計154行事 ◎ 大分県芸術文化基金による事業 1 芸術鑑賞事業 ・ファミリー芸術劇場 1会場 300名 ・学校巡回公演 6校1施設 1,790名 2 地域文化促進事業 ・文化キャラバン 3施設 1,382名 3 補助事業 ・芸術文化団体補助 47団体 ・海外派遣研修補助 1名（イタリア） ◎ 機関紙「芸振」発行（92号～94号） ◎ 大分県文化年鑑（1994年版）の発行 ◎ 第9回文化を語る夕べの開催	◎ 第26回九州芸術祭開催 ・県内では宇佐市で演劇「あゝひめゆりの塔」公演 ・第25回文学賞を公募 ◎ 第9回おおいた音楽芸術週間開催 （大分市、中津市、安心院町、本耶馬溪町） ・第10回園田高弘賞ピアノコンクールほか ◎ 第2回大分アジア彫刻展作品公募 （～本展：1995年） ◎ 市町村文化活動の振興 行政と協力し地域文化団体の育成と充実に努めた。	団体会員 156団体 個人会員 172名 名誉会長：挟間正年 顧問：河野彰、野崎哲 会長：仲町謙吉 副会長：脇正人、中沢とおる、小長久子、秋月睦男 常任理事：菅久、十時良、倉田紘文、中野幸和 理事：24名 監事：2名 事務局長：末廣利人、事務局次長5名 事務局員5名	
1995 （平成 7）	◎ 総会、理事会、常任理事会、広報編集委員会、基金運営協議会を開催	10～11月	第31回大分県芸術祭（共催） 主催行事 ・10月1日 国際音楽の日記念講演会 ・10月1日 開幕行事 大分県三曲協会 「日本の調 糸竹の韻」	◎ 第27回九州芸術祭開催 ・県内では中津市で演劇「アート・オブ・ブラス・ウィーン」公演 ・第26回文学賞を公募 7月 「国民文化祭・おおいた98」の実行委員会発足	団体会員 157団体 個人会員 178名 名誉会長：挟間正年 顧問：河野彰、野崎哲 会長：仲町謙吉	

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等	
				・ 11月10日 中幕行事 花の会 「オペラへの誘い」 ・ 12月2～3日 閉幕行事 大分県民演劇制作協議会 「大友宗麟を支えた男戸次道雪」 ・ 10月3日～ 大分県美術協会 「第31回大分県美術展、巡回展」 特別参加行事 「アメリカに生きた日系人 画家たち」展ほか 計16行事 共催行事 「国際音楽の日記念コンサート 響 ・新しきものふるきもの」ほか 計9行事 参加行事 協賛行事 計123行事 ◎ 大分県芸術文化基金による事業 1 芸術鑑賞事業 ・ ファミリー芸術劇場 1会場 400名 ・ 学校巡回公演 10校2施設 3,181名 2 地域文化促進事業 ・ 文化キャラバン 1施設 1,671名 3 補助事業 ・ 芸術文化団体補助 51団体 ・ 海外派遣研修補助 1名（ロシア） ◎ 機関紙「芸術」発行（95号～97号） ◎ 大分県文化年鑑（1995年版）の発行 12月15日 第10回文化を語るタベの開催 参加者240名	◎ 第10回おおいた音楽芸術週間開催 （大分市、臼杵市、日田市、別府市） ・ 第11回園田高弘賞ピアノコンクール開催 ◎ 勸大分県文化振興財団設立 ◎ 市町村文化活動の振興 行政と協力し地域文化団体の育成と充実に努めた。 ◎ 10月1日国際音楽の日（平成6年11月25日に「音楽文化の振興のための学習環境の整備等に関する法律」の中で、10月1日が国際音楽の日と定められた。） ◎ 芸術関係受賞（彰）者 ・ 勲 5 等双光旭日章 挟間正年（大分県芸術文化振興会議名誉会長） ・ 文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 伊坂 里（大分県民踊連盟会長） ・ 大分県功労者表彰（青少年育成県民会議 運営委員功労者） 佐々木均太郎（別府大学教授） ・ 大分合同新聞文化賞（芸術文化） 梶原長甫（陶芸家） 大崎聡明（写真家）	副会長：脇正人、中沢とおる、小長久子、秋月睦男 常任理事：菅久、十時良、倉田紘文、中野幸和 理事：24名 監事：2名 事務局長：末廣利人、事務局次長5名 事務局員4名		
1996 （平成 8）	◎ 総会、理事会、常任理事会、広報編集委員会、基金運営協議会を開催	10～11月	第32回大分県芸術祭（共催） テーマ：ふれあおう 個性あふれる 芸術祭 （キャッチフレーズの一般公募始まる。） 主催行事 ・ 10月1日 閉幕行事 日本民踊研究会九州支部 「大分県民踊の夕べ」（豊後高田市） ・ 11月1日 中幕行事 明野レディスコーラス 「明野レディスコーラス 25 周年 記念演奏会」 ・ 11月29日 閉幕行事 グループ U N O 「第 25 回グループ U N O コンサート 『協奏曲の夕べ』」 ・ 10月1日～ 大分県美術協会 「第32回大分県美術展、巡回展」 特別参加行事 「大分が誇る5人の巨匠展」	◎ 第28回九州芸術祭開催 ・ 県内では大分市で「協奏曲の夕べ」公演 ・ 第27回文学賞を公募 ◎ 第11回おおいた音楽芸術週間開催 （大分市、宇佐市、山国町） ・ 第12回園田高弘賞ピアノコンクール開催 ◎ 第3回大分アジア彫刻展作品公募 （～本展1997年） ◎ 「オアシスひろば21」建設着工 ◎ 文化立県21ビジョン策定委員会発足 ◎ 市町村文化活動の振興 行政と協力し地域文化団体の育成と充実に努めた。 ◎ 芸術関係受賞（彰）者 ・ 黄綬褒章	団体会員 161団体 個人会員 184名 顧問：挟間正年、河野彰、野崎哲 特別会員：菅久、大崎聡明、尾登一信、木村成敏、 宮瀬香多士 会長：仲町謙吉 副会長：脇正人、中沢とおる、小長久子、秋月睦男 常任理事：十時良、倉田紘文、中野幸和 理事：23名 監事：2名 事務局長：後藤一郎、事務局次長5名 事務局員3名			

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等	
				ほか 計22行事 共催行事 「二豊の夜明け第1部帆足万里の脱落」ほか 計10行事 参加行事 協賛行事 計104行事 ◎ 大分県芸術文化基金による事業 1 芸術鑑賞事業 ・ファミリー芸術劇場 1会場 300名 ・学校巡回公演 11校1施設 2,296名 2 地域文化促進事業 ・文化キャラバン 1施設 600名 3 補助事業 ・芸術文化団体補助 54団体 ・海外派遣研修補助 1名（イタリア） ◎ 機関紙「芸振」発行（98号～100号） ◎ 大分県文化年鑑（1996年版）の発行 12月16日 第11回文化を語るタベの開催 参加者243名		片山覚自（覚友会会長） ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 大分県地方紙研究会（代表 渡辺澄夫） 大崎聡明（大分県美術協会会員） ・大分合同新聞文化賞（芸術文化） 佐々木均太郎（別府大学教授） 梶原純淑（大分県美術協会会員）		
1997 （平成9）	◎ 総会、理事会、常任理事会、広報編集委員会、基金運営協議会を開催	10～11月	第33回大分県芸術祭（共催） テーマ：創造の 翼広げる 芸術祭 主催行事 ・10月1日 開幕行事 大分県日本舞踊連盟 「古典と創作『豊路の華』」 ・11月2日 中幕行事 大分県県民オペラ協会 「県民オペラ『吉四六昇天』」 ・12月7日 閉幕行事 大分マンドリンオーケストラ 「トレモロで奏でるふるさとの調べ」 ・9月30日～ 大分県美術協会 「第33回大分県美術展、巡回展」 特別参加行事 大分県芸術文化基金事業 文化キャラバン「写真展」ほか 計7行事 共催行事 第50回中央演劇祭及び研究大会 ほか 計9行事 参加行事 協賛行事 計72行事 ◎ 大分県芸術文化基金による事業 1 芸術鑑賞事業 ・ファミリー芸術劇場 1会場 300名 ・学校巡回公演 13校2施設 4,489名 2 地域文化促進事業 ・文化キャラバン 2施設 1,200名	◎ 第29回九州芸術祭開催 ・県内では大分市で「吉四六昇天」公演 ・第28回文学賞を公募 ◎ 第12回おおいた音楽芸術週間開催 （大分市、竹田市、湯布院町、日田市、安心院町、弥生町） ・第13回園田高弘賞ピアノコンクール開催 ◎ 市町村文化活動の振興 行政と協力し地域文化団体の育成と充実に努めた。 ◎ 芸振関係受賞（彰）者 ・大分県功労者表彰（学術文化振興） 脇正人（大分県芸術文化振興会議副会長・大分県美術協会会長） ・大分合同新聞文化賞（芸術文化） 脇正人（大分県芸術文化振興会議副会長・大分県美術協会会長）	団体会員 163団体 個人会員 181名 顧問：挟間正年、河野彰、野崎哲 特別会員：菅久、大崎聡明、尾登一信、木村成敏、宮瀬香多士 会長：仲町謙吉 副会長：脇正人、中沢とおる、小長久子、秋月睦男 常任理事：十時良、倉田紘文、中野幸和 理事：23名 監事：2名 事務局長：後藤一郎、事務局次長5名 事務局員3名			

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等
				3 補助事業 ・芸術文化団体補助 52団体 ・海外派遣研修補助 1名（中国） ◎ 機関紙「芸振」発行（101号～103号） 題字揮毫：西村春斎 ◎ 大分県文化年鑑（1997年版）の発行 12月15日 第12回文化を語る夕べの開催 参加者265名			
1998 （平成10）	◎ 総会、理事会、常任理事会、広報編集委員会、基金運営協議会を開催	10～11月	第34回大分県芸術祭（共催） テーマ：未来へ夢が煌めく芸術祭 主催行事 ・10月1日 開幕行事 スイングエコーズジャズオーケストラ 「SING SING SWING」 ・11月3日 中幕行事 大分県高等学校文化連盟 「大分県高等学校文化連盟発表会」 ・11月29日 閉幕行事 コール銀河 「日本の抒情と瀧廉太郎の世界」 ・11月3日～ 大分県美術協会 「第34回大分県美術展、巡回展」 特別参加行事 フラメンコギターコンサート ビセンテ アミーゴ ほか 計14行事 共催行事 LIGHT MUSIC FESTIVAL'98 ほか 計6行事 参加行事 協賛行事 計122行事 ◎ 大分県芸術文化基金による事業 1 芸術鑑賞事業 ・ファミリー芸術劇場 2会場 400名 ・学校巡回公演 11校2施設 3,160名 2 地域文化促進事業 ・文化キャラバン 2施設 1,200名 3 補助事業 ・芸術文化団体補助 45団体 ・海外派遣研修補助 2名 （ヨーロッパ、ウィーン） ◎ 機関紙「芸振」発行（104号～105号） ◎ 大分県文化年鑑（1998年版）の発行 12月22日 第13回文化を語る夕べの開催 参加者300名	◎ 第30回九州芸術祭開催 ・県内では大分市で「第34回大分県美術展」開催 ・第29回文学賞を公募 ◎ 第13回国民文化祭おおいの98が10月17日から26日にかけて、県内32市町、90会場で開催された。 テーマ：21世紀へ 文化をおこす豊の風 主催事業38事業、参加者25,000人、1,100団体 ◎ 第13回おおいの音楽芸術週間開催 （大分市、弥生町、三重町、日田市、臼杵市） ・第14回園田高弘賞ピアノコンクール開催 ◎ 第4回大分アジア彫刻展 （アート・イン・レジデンス） ◎ 第1回別府アルゲリッチ音楽祭開催 2月17日 文化立県21ビジョン策定懇話会（座長：仲町芸術会長）が「文化立県の実現に向けて」提言 ◎ 市町村文化活動の振興 行政と協力し地域文化団体の育成と充実に努めた。 2月 九州・沖縄文化団体連絡会議発足 ◎ 芸振関係受賞（彰）者 ・勲3等瑞宝章 小長久子（大分県芸術文化振興会議副会長） ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 大分県日本舞踊連盟 ・大分県功労者表彰（学術文化振興） 佐藤朱音（佐藤朱音バレエ研究所主宰）	団体会員 159団体 個人会員 176名 顧問：挟間正年、河野彰、野崎哲 特別会員：菅久、大崎聡明、尾登一信、木村成敏、 宮瀬香多士 会長：仲町謙吉 副会長：脇正人、中沢とおる、小長久子、秋月睦男 常任理事：十時良、倉田紘文、中野幸和 理事：23名 監事：2名 事務局長：後藤一郎、事務局次長3名 事務局員5名 ＊事務局職員として池田リエ採用		
1999	◎ 総会、理事会、常任理事会、広報編集委員会、	10～11月	第1回大分県民芸術文化祭（共催）	◎ 第31回九州芸術祭開催	団体会員 160団体		

年度	主な出来事（運営）	主な出来事（事業）	文化をめぐる状況	組 織 等
(平成11)	基金運営協議会を開催	【主催団体】 大分県民芸術文化祭実行委員会、大分県、大分県教育委員会、大分県芸術文化振興会議 テーマ：豊の国新たな出発（たびだち） ・10月2日 オープニング式典ステージ 「荒城の月を謳う」 大分県民芸術文化祭実行委員会 ・10月10日 開会行事 豊陽会 「ふるさとの唄まつり」 ・11月6日 中幕行事 男声合唱団豊声会 「男声合唱団創立30周年記念演奏会」 ・11月27日 閉幕行事 大分県民演劇制作協議会 九重ミュージカル創作実行委員会 「朝日長者物語」 ・10月5日～ 大分県美術協会 「第35回大分県美術展、巡回展」 ※平成10年の国民文化祭の成果を引き継ぎ、「大分県芸術祭」を生活文化、地域文化も含めた総合的な文化の祭典「県民芸術文化祭」に衣替えした。 ○主催（共催）行事 ・総合フェスティバル オープニングステージほか 計11行事 ・地域フェスティバル 生活文化の祭典（国東町）ほか 計10行事 ・芸術フェスティバル 中幕行事ほか 計9行事 ○参加行事 山香町総合文化祭ほか 計55行事 ○協賛行事 色彩にいきづく抒情「白野文敏ーその抽象の世界」展 ほか 計37行事 ◎ 大分県芸術文化基金による事業 - 芸術鑑賞事業 ・ファミリー芸術劇場 1会場 150名 ・学校巡回公演 13校3施設 計2,790名 - 地域文化促進事業 ・文化キャラバン 1施設 381名 - 補助事業 ・芸術文化団体補助 54団体	・県内では大分市でミュージカル「朝日長者物語」（県民芸術文化祭閉幕行事）公演 ・第30回文学賞を公募 ◎ 第14回おおいた音楽芸術週間開催 （大分市、武蔵町、山国町、弥生町、臼杵市） ・第15回記念園田高弘賞ピアノコンクール開催 ◎ 第5回大分アジア彫刻展作品公募 （～本展：2000年） ◎ 第2回別府アルゲリッチ音楽祭開催 11月 豊の国文化立県ビジョン策定 ◎ 大分県に県立美術館建設の署名と要望書提出 ◎ 市町村文化活動の振興 行政と協力し地域文化団体の育成と充実に努めた。 2月 第2回九州・沖縄文化団体連絡会議 ◎ 芸術関係受賞（彰）者 ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 大分市民合唱団ウィステリア・コール ・大分県功労者表彰（学術文化振興） 大分県日本舞踊連盟 ・大分合同新聞文化賞（芸術文化） 久保青山（大分合同丹文学の会会長） ・久留嶋武彦文化賞 倉田紘文（「路」発行所主宰）	個人会員 167名 顧問：挟間正年、河野彰、野崎哲 特別会員：菅久、大崎聡明、尾登一信、木村成敏、 宮瀬香多士 会長：仲町謙吉 副会長：脇正人、中沢とおる、小長久子、秋月睦男 常任理事：十時良、倉田紘文、中野幸和 理事：22名 監事：2名 事務局長：後藤州一（文化振興課長）、 事務局次長3名 事務局員6名 芸術事務局が、県教委（文化課）から知事部局（文化振興課）に移転

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等	
				・海外派遣研修補助 1名（ドイツ） ◎ 機関紙「芸振」発行（臨時増刊号、106号～107号） 題字揮毫：牧泰清 ◎ 大分県文化年鑑（1999年版）の発行 12月15日 第14回文化を語る夕べの開催 参加者250名				
2000 （平成12）	◎	総会、理事会、常任理事会、広報編集委員会、基金運営協議会を開催	10～11月	第2回大分県民芸術文化祭（共催） テーマ：豊の国新たな出発（たびだち）2000 ・10月1日 オープニングステージ 「歌おう日本の心～大分から21世紀へ～」 大分県民芸術文化祭実行委員会 ・10月8日 開幕行事 大分県長唄協会 「豊人の唄」 ・10月29日 中幕行事 大分県三曲協会 「大分県三曲協会定期演奏会第40回記念公演」 ・11月23日 閉幕行事 大分マンドリンオーケストラ 「大分マンドリンオーケストラ第14回定期演奏会」 ・9月26日～ 大分県美術協会 「第36回大分県美術展、巡回展」 ○主催（共催）行事 ・総合フェスティバル オープニングステージほか 計14行事 ・芸術フェスティバル 閉幕行事ほか 計12行事 ・地域フェスティバル 万葉のふるさとまつり（山国町）ほか 計7行事 ○参加行事 大分県俳画協会作品展 第23回俳画展ほか 計57行事 ○協賛行事 平常展Ⅳ 線の魅力 ほか 計57行事 ◎ 大分県芸術文化基金による事業 1 芸術鑑賞事業 ・ファミリー芸術劇場 1会場 414名 ・学校巡回公演 13校3施設 計3,296名 2 地域文化促進事業 ・文化キャラバン 2施設 1,470名 3 補助事業	◎	第32回九州芸術祭開催 ・県内では大分市で「西瀬戸民謡祭」開催 ・第31回文学賞を公募 ◎ 第15回おおいた音楽芸術週間開催 （大分市、臼杵市、九重町、弥生町） ・第16回園田高弘賞ピアノコンクール開催 ◎ 第3回別府アルゲリッチ音楽祭開催 ◎ 市町村文化活動の振興 行政と協力し地域文化団体の育成と充実に努めた。 ◎ 芸振関係受賞（彰）者 ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 佐藤朱音 ・大分県功労者表彰（学術文化振興） 大分県三曲協会 ・大分合同新聞文化賞（芸術文化） 花水国仁（豊泉）書道家	団体会員 161団体 個人会員 169名 顧問：挟間正年、河野彰、仲町謙吉、野崎哲 特別会員：菅久、大崎聡明、尾登一信、木村成敏、 宮瀬香多士 会長：脇正人 副会長：中沢とおる、小長久子、秋月睦男、脇坂秀樹 常任理事：十時良、倉田紘文、中野幸和、辛島光義 理事：23名 監事：2名 事務局長：矢野嘉昭、事務局次長2名 事務局員3名	

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等	
				・芸術文化団体補助 54団体 ・海外派遣研修補助 3名（ドイツ） ◎ 機関紙「芸振」発行（108号～109号） ◎ 大分県文化年鑑（2000年版）の発行 ◎ 第15回文化を語る夕べの開催				
2001 （平成13）	◎	総会、理事会、常任理事会、広報編集委員会、基金運営協議会、組織検討委員会、文化年鑑編集検討委員会等を開催	9～12月	第3回大分県民芸術文化祭（共催） テーマ：世紀（とき）をつむぐ文化の風 ・9月30日 オープニングステージ 「古代宇佐物語 天の冠地の杯」 大分県民芸術文化祭実行委員会 ・10月7日 開幕行事 大分県民謡連盟 「新世紀心に鼓（はず）む民舞の華」 ・10月28日 中幕行事 大分県日本舞踊連盟 「豊宝豊舞（ほうほうほうぶ）」 ・12月1日 閉幕行事 大分県民演劇制作協議会 「ミュージカルZ I N C W H I T E」 ・9月26日～ 大分県美術協会 「第37回大分県美術展、巡回展」 ○主催（共催）行事 ・総合フェスティバル オープニングステージほか 計14行事 ・芸術フェスティバル 閉幕行事ほか 計11行事 ・地域フェスティバル ややまの里音楽祭 ダ・カーポコンサートin八面山（三光村） ほか 計5行事 ○参加行事 計69行事 ○協賛行事 計60行事 ◎ 大分県芸術文化基金による事業 1 芸術鑑賞事業 ・ファミリー芸術劇場 2会場 620名 ・学校巡回公演 9校4施設 3,032名 2 地域文化促進事業 ・文化キャラバン 2会場 1,173名 3 補助事業 ・芸術文化団体補助 61団体 ・海外派遣研修補助 1名（イタリア） ◎ 機関紙「芸振」発行（110号～111号）	◎	第33回九州芸術祭開催 ・県内では大分市で「古代宇佐物語 天の冠地の杯」（県民芸術文化祭オープニング）公演 ・第32回文学賞を公募 ◎ 第16回おおいた音楽芸術週間開催 （大分市、佐伯市、国東町） ・第17回園田高弘賞ピアノコンクール開催 ◎ 第6回大分アジア彫刻展作品公募 （～本展：2002年） ◎ 第3回別府アルゲリッチ音楽祭開催 ◎ 市町村文化活動の振興 地域の文化活動を支援し、その文化振興に努めた。 ◎ 文化芸術振興基本法制定 ◎ 芸振関係受賞（彰）者 ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 大分県三曲協会（代表 野仲矢山） ・大分県功労者表彰（学術文化振興） 倉田紘文 ・大分合同新聞文化賞（芸術文化） 花柳裕久英	団体会員 161団体 個人会員 173名 顧問：挟間正年、河野彰、仲町謙吉、野崎哲 特別会員：菅久、大崎聡明、尾登一信、木村成敏、 宮瀬香多士 会長：脇正人 副会長：中沢とおる、小長久子、秋月睦男、脇坂秀樹 常任理事：十時良、倉田紘文、中野幸和、辛島光義 理事：23名 監事：2名 事務局長：矢野嘉昭、事務局次長2名 事務局員3名	

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等	
				題字：平展齋 ◎ 大分県文化年鑑（2001年版）の発行 ◎ 第16回文化を語るタベの開催				
2002 （平成14）	◎ 総会、理事会、常任理事会、広報編集委員会、基金運営協議会、組織検討委員会、企画委員会等を開催	9～11月	第4回大分県民芸術文化祭（共催） テーマ：世紀（とき）をつむぐ文化の風2002 ・9月29日 オープニングステージ 「中世府内物語 宗麟南蛮絵歌留多」 大分県民芸術文化祭実行委員会 ・10月6日 閉幕行事 オペラ「青の洞門」 実行委員会、大分県民オペラ協会 「オペラ『青の洞門』」 ・10月27日 中幕行事 大分県音楽団体協議会 「世紀 音楽 文化 2002音の祭典 大分県音楽団体協議会第10回音楽祭」 ・11月24日 閉幕行事 大分県民謡連盟 「民謡の祭典」 ・10月16日～ 大分県美術協会 「第38回大分県美術展、巡回展」 ○主催（共催）行事 ・総合フェスティバル オープニングステージほか 計13行事 ・芸術フェスティバル 閉幕行事ほか 計10行事 ・地域フェスティバル ふるさと文化交流フェスティバル「第5回 宇目の唄げんかまつり」ほか 計5行事 ○参加行事 計74行事 ○協賛行事 計69行事 1 芸術鑑賞事業 ・ファミリー芸術劇場 2会場 438名 ・学校巡回公演 9校6施設 3,680名 2 地域文化促進事業 ・文化キャラバン 2施設 1,240名 3 補助事業 ・芸術文化団体補助 58団体 ・海外派遣研修補助 1名 (スペイン・フランス) ◎ 機関紙「芸術」発行（112号～113号）		◎ 第34回九州芸術祭開催 ・第6回アジア彫刻展「アーティスト・イン・レジデンス」（朝地町） ・第6回アジア彫刻展「マケット展inOASIS」 (大分市) ・第33回文学賞を公募 ◎ 第17回おおいた音楽芸術週間開催 (大分市、弥生町、三重町) ・第18回園田高弘賞ピアノコンクール開催 ◎ 第4回別府アルゲリッチ音楽祭開催 ◎ 市町村文化活動の振興 地域文化の振興を図るため行政と協力しその振興と充実に努めた。 ◎ 芸術関係受賞（彰）者 ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 倉田紘文（「落」発行所主宰） ・大分県功労者表彰（学術文化振興） 大分県歌人クラブ（代表 伊勢方信） 大分第九を歌う会（代表 野崎 哲） ・大分合同新聞文化賞（芸術文化） 藤間茂登女	団体会員 164団体 個人会員 166名 顧問：河野彰、仲町謙吉、野崎哲、秋月睦男 特別会員：菅久、大崎聡明、尾登一信、木村成敏、 宮瀬香多士、十時良 会長：脇正人 副会長：中沢とおる、小長久子、脇坂秀樹 常任理事：倉田紘文、中野幸和、辛島光義、佐藤朱音 理事：23名 監事：2名 事務局長：小手川義光、事務局次長2名 事務局員3名		

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）	文化をめぐる状況		組 織 等
			◎ 大分県文化年鑑（2002年版）の発行 12月18日 第17回文化を語る夕べの開催 参加者264名			
2003 （平成15）	◎ 総会、理事会、常任理事会、編集委員会、基金運営協議会、組織検討委員会、企画委員会、特別公演実施部会等を開催	9～11月	第5回大分県民芸術文化祭 テーマ：出航（ふなで）2003 ・ 9月28日 オープニングステージ 「白水郎の夢 故郷～ゆめは今もめぐりて」 大分県民芸術文化祭実行委員会 ・ 10月5日 開幕行事 九重創作ミュージカル実行委員会 「ミュージカル『星生山の星太郎』」 ・ 11月8～9日 中幕行事 スイング・エコーズ・ジャズ・オーケストラ 「Jazz Academy in Oita 渡辺貞夫with Swing Echoes Jazz Orchestra～」 ・ 11月23日 閉幕行事 大分マンドリンオーケストラ 「大分マンドリンオーケストラ 創立50周年記念第17回定期演奏会」 ・ 9月30日～ 大分県美術協会 「第39回大分県美術展、巡回展」 ○主催（共催）行事 ・ 総合フェスティバル オープニングステージほか 計17行事 ・ 芸術フェスティバル 開幕行事ほか 計10行事 ・ 地域フェスティバル 計5行事 仏の里・東国東神楽大会（安岐町） ほか 計4行事 ○参加行事 計78行事 ○協賛行事 計69行事 ◎ 大分県芸術文化基金による事業 1 芸術鑑賞事業 ・ ファミリー芸術劇場 2会場 541名 ・ 学校巡回公演 6校3施設 2,142名 2 地域文化促進事業 ・ 文化キャラバン 4施設 2,805名 3 補助事業 ・ 芸術文化団体補助 63団体 ・ 海外派遣研修補助 1名（渡航延期）	◎ 第35回九州芸術祭開催 ・ 「白水郎の夢 故郷～ゆめは今もめぐりて」 （県民芸術文化祭オープニング）公演 ・ 第34回文学賞を公募 ◎ 第7回大分アジア彫刻展作品公募 （～本展：2004年） ◎ 第5回別府アルゲリッチ音楽祭開催 ◎ 市町村文化活動の振興 地域文化の振興を図るため行政と協力しその振興と充実に努めた。 ◎ 芸術関係受賞（彰）者 ・ 文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 脇 正人（大分県芸術文化振興会議会長） ・ 大分県功労者表彰（学術文化振興） 中沢とおる（大分県県民演劇協議会会長） 大分県番傘川柳連合会（代表 佐藤真砂延） 大分県合唱連盟（代表 宮本 修） ・ 久留嶋武彦文化賞 佐々木均太郎	団体会員 167団体 個人会員 155名 顧問：河野彰、仲町謙吉、野崎哲、秋月睦男 特別会員：菅久、大崎聡明、尾登一信、木村成敏、 宮瀬香多士、十時良 会長：脇正人 副会長：中沢とおる、小長久子、脇坂秀樹 常任理事：倉田紘文、中野幸和、辛島光義、佐藤朱音 理事：23名 監事：2名 事務局長：檜本譲司、事務局次長2名 事務局員3名	

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等	
			◎ 機関紙「芸振」発行（114～115号） ◎ 大分県文化年鑑（2003年版）の発行 12月11日 第18回文化を語るタベの開催 参加者245名					
2004 （平成16）	◎ 総会、理事会、常任理事会、編集委員会、企画委員会等を開催	9～11月	第6回大分県民芸術文化祭（共催） テーマ：文化躍動2004 ・9月26日 オープニング 「天領ラプソディ『人形師、三吉の恋』」 大分県民芸術文化祭実行委員会 ・10月10日 大分県芸術文化振興会議 「大分県芸術文化振興会議40周年記念 よみがえれ三浦梅園『玄語』の森」 ・10月3日 大分県芸術文化振興会議 「大分県芸術文化振興会議40周年記念 文芸講演会」 ・9月28日～10月17日 大分県美術協会 「大分県美術協会40周年記念 第40回大分県美術展」 ○主催（共催）行事 ・総合フェスティバル オープニングステージほか 計16行事 ・芸術フェスティバル 芸振40周年記念行事ほか 計11行事 ・地域フェスティバル 計5行事 第3回またまた日コンサート（真玉町） ほか 計5行事 ○参加行事 計93行事 ○協賛行事 計64行事 ◎ 大分県芸術文化基金による事業 1 公演事業 14校7施設 3,759名 2 展示事業 2施設 1,263名 この年度から芸術鑑賞事業（ファミリー 芸術劇場、学校巡回公演）地域文化芸術 劇場、学校巡回公演）地域文化活動促進 事業（文化キャラバン）を1つの事業と して開催。 3 補助事業 ・芸術文化団体補助 61団体 ・海外派遣研修補助 2名 (中国、イタリア)	4月1日 大分県文化振興条例施行 ◎ 第36回九州芸術祭開催 ・第7回アジア彫刻展（朝地町） ・第35回文学賞を公募 ◎ 第6回別府アルゲリッチ音楽祭開催 ◎ 市町村文化活動の振興 地域文化の振興を図るため行政と協力しその振興と充実に努めた。 ◎ 芸振関係受賞（彰）者 旭日双光章 脇 正人（大分県芸術文化振興会議会長） ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 中沢とおる（大分県県民演劇協議会会長） ・大分県功労者表彰（学術文化振興） 大分県美術協会（会長 脇坂秀樹） 大分県吹奏楽連盟（会長 糸永信義） 大分マンドリンオーケストラ（代表 宮吉 寛） 谷村育子（大分谷村壺々会会長） ・大分合同新聞文化賞（芸術文化） 谷村育子（大分谷村壺々会会長） 大分県芸術文化振興会議（功労賞） ・久留嶋武彦文化賞 後藤惣一	団体会員 168団体 個人会員 149名 顧問：河野彰、仲町謙吉、野崎哲、秋月睦男 特別会員：菅久、大崎聡明、尾登一信、木村成敏、 宮瀬香多士、十時良 会長：脇正人 副会長：中沢とおる、小長久子、脇坂秀樹 常任理事：倉田紘文、中野幸和、辛島光義、 佐藤朱音 理事：22名 監事：2名 事務局長：安藤啓士、事務局次長2名 事務局員3名			

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等	
				4 40周年記念事業 記念式典を開催したほか、第6回大分県民芸術文化祭において記念行事を開催。 ◎ 機関紙「芸振」発行（116～117号） ◎ 大分県文化年鑑（2004年版）の発行 12月13日 第19回文化を語る夕べの開催 参加者241名				
2005 （平成17）	◎ 総会、理事会、常任理事会、広報編集委員会、法人化準備委員会等を開催 ◎ 市議会に「大分県民芸術文化祭の開催に関する条例」を提出し、2月21日の臨時総会でNPO法人化が決定。	9～11月	第7回大分県民芸術文化祭（共催） 県民芸術文化祭の民間への移行に伴い、実行委員会会長を芸振会長が務めることとなり、事務局も芸振に移行。 テーマ：感動を今、そして未来へ ・9月25日 開幕行事 おおいたこどもフェスタ実行委員会 「おおいたこどもフェスタ『MIKEの出発』」 ・11月27日 閉幕行事 大分オペラアンサンブル「オペラ『カルメン』」 ・10月4日～10月23日 大分県美術協会 第41回大分県美術展 ○主催（共催）行事 ・芸術文化フェスティバル 開幕行事ほか 計10行事 ・地域・若者文化フェスティバル 【地域文化行事】 竹と月夜の調べ（竹・ルネサンス実行委員会）ほか 計11行事 【若者文化イベント】 バッションクラシック2005秋（トルヴェール）ほか 計16行事 【ジャンル別研修会】 文楽レクチャー（大分県文化スポーツ振興財団）ほか 計5行事 ○参加行事 計138行事 ◎ 大分県芸術文化基金による事業 1 公演事業 20校2施設 4,690名 2 展示事業 2施設 595名 3 補助事業 ・芸術文化団体補助 55団体 ・海外派遣研修補助 1名 （フランス、ベルギー） 4 40周年記念事業 ◎ 機関紙「芸振」発行（118～119号）	◎ 第37回九州芸術祭開催 ・MIKEの出発 （第7回大分県民芸術文化祭開幕行事） ・第36回文学賞を公募 ◎ 第8回大分アジア彫刻展作品公募 （～本展：2006年） ◎ 第7回別府アルゲリッチ音楽祭開催 ◎ 市町村文化活動の振興 行政と協力し地域文化団体の育成と充実に努めた。 大分県主催の地域文化振興懇談会に参加、芸振の活動周知に努めるとともに、地域文化団体の声を聞いた。 地域文化振興懇談会開催地域（中津地域、佐伯地域、日田地域、臼杵地域）では公演事業も実施。 ◎ 芸振関係受賞（彰）者 ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 大分県美術協会（会長 渡辺恭英） ・大分県功労者表彰（学術文化振興） 脇坂秀樹（前大分県美術協会会長） 大分交響楽団（理事長 志賀佳数雄） 大分県俳句連盟（代表 徳永球石） ・大分合同新聞文化賞（芸術文化） 加藤公康（大分交響楽団名誉指揮者）	団体会員 168団体 個人会員 143名 顧問：河野彰、仲町謙吉、野崎哲、秋月睦男 特別会員：菅久、尾登一信、木村成敏、宮瀬香多士、十時良 会長：脇正人 副会長：中沢とおる、小長久子、脇坂秀樹 常任理事：倉田紘文、中野幸和、辛島光義、佐藤朱音 理事：22名 監事：2名 事務局長：安藤啓士、事務局次長2名 事務局員3名			

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等
				題字：戸口勝山（119号から） ◎ 大分県文化年鑑（2005年版）の発行 12月14日 第20回文化を語るタベの開催 参加者224名			
2006 （平成18）	◎ 4月1日	総会、理事会、運営協議会を開催 事務局が大分市内の民間施設に移転。 （〒870-0035 大分市中央町3-6-13 岩尾文具別館2階）	9～11月	第8回大分県民芸術文化祭（共催） テーマ：とどけたい、あなたの心へ ・ 9月24日 開幕行事 大分ロシア友好交流バレエ公演 「ラ・バヤデール」実行委員会 「大分ロシア友好交流バレエ公演 『ラ・バヤデール』全幕」 ・ 11月26日 閉幕行事 玖珠町文化振興会 「第37回玖珠町文化祭 ミュージカル 『龍を見る人』」 ・ 9月26日～10月15日 大分県美術協会 第42回大分県美術展 ○主催（共催）行事 ・ 芸術文化フェスティバル 【共催行事】 新作能面展（大分能面会他） ほか 計9行事 【ジャンル別研修会】 オーケストラレクチャー（大分県文化スポーツ振興財団） ほか 計5行事 ・ 地域・若者文化フェスティバル 【地域文化行事】 中津民謡（踊）フェスティバル（中津民謡同好会）ほか計11行事 【若者文化イベント】 「大草原の風」モンゴル文化ナイト（モンゴル語ウィーク 実行委員会）ほか 計15行事 ○参加行事 計147行事 ◎ 定款に定める事業 1 連絡提携事業 第21回文化を語るタベの開催 参加者224名 2 企画実施及び人材育成事業 文化キャラバン 22校3施設 7,218名 ・ 海外派遣研修 1名（イタリア、ドイツ、オランダ、チェコ、フランス、スイス） 3 推進援助事業 ・ 加盟団体実施事業補助 49事業 ・ 文化事業の後援 219事業	◎ 第38回九州芸術祭開催 ・ 第37回文学賞を公募 ◎ 第8回別府アルゲリッチ音楽祭開催 ◎ 第8回大分アジア彫刻展本展開催 ◎ 芸術関係受賞（彰）者 ・ 文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 大分県合唱連盟 ・ 大分県功労者表彰（学術文化振興） （財）都山流尺八楽会大分県支部 （代表 伊藤憧山） 大分県民踊連盟 大分県民謡研究会萬語会 ・ 大分合同新聞文化賞（芸術文化） 渡辺恭英	団体会員 167団体 個人会員 147名 名誉会員：河野彰、仲町謙吉、野崎哲、秋月睦男、菅久、尾登一信、木村成敏、宮瀬香多士、十時良、脇正人、中沢とおる、小長久子、脇坂秀樹（前顧問、特別会員、会長、副会長） 理事長：佐藤朱音 理事：辛島光義、渡辺恭英、久保木真人、安東陽、伊勢方信、小川善規、清末典子、倉田紘文、柴田束、土谷正公、戸口勝山、中野幸和、永見政子、二宮霊山、藤間次登、日名子金一郎 監事：上田耕作、佐藤教明、首藤悦爾 運営協議会委員：14名 事務局長：日名子金一郎（理事兼務）、事務局員2名	

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等
				4 調査研究情報発信事業 ・機関紙「芸振」発行（120,121,122号） ・大分県文化年鑑（2006年度版）の発行 （年度版に変更） ・ホームページによる情報発信			
2007 （平成19）	◎	総会、役員会、理事会、運営協議会、役員選考委員会を開催	9～11月	第9回大分県民芸術文化祭（共催） テーマ：とどけたい、あなたの心へ ・9月30日 開幕行事 大分県県民オペラ協会 「大分県県民オペラ協会創立40周年 記念公演 オペラ『白蓮』」 ・11月28日 閉幕行事 大分県室内楽協会 「大分県室内楽協会第11回定期演奏会」 ・10月23日～11月11日 大分県美術協会 第43回大分県美術展 ○芸術文化フェスティバル 【主催行事】 開幕行事ほか 計5行事 【ジャンル別行事】 演劇公演「たそがれて今、ubaざかり PART3"春子の恋"（サラサラ本舗） ほか 計12行事 ○地域文化フェスティバル 【地域文化行事】 演劇「星の国から来た 少女」奇跡の起きる日（九重町民劇場） ほか計10行事 【若者行事】 「気楽にクラシック」 キラクラ☆実行委員会 ほか 計9行事 【ジャンル別研修会】 素十忌法要と 素十忌法要と定例俳句会（蔭） ほか 計4行事 ○参加行事 計152行事 ◎ 定款に定める事業 1 連絡提携事業 第22回文化を語る夕べの開催 参加者231名 2 企画実施及び人材育成事業 ・文化キャラバン 26校3施設 6,714名 ・1月14日自主事業「有馬頼底猓下講演会」 実施 ・文化行事の開催支援	12月23日	◎ 第39回九州芸術祭開催 ・第38回文学賞を公募 ◎ 第9回大分アジア彫刻展作品公募 （～本展：2008年） ◎ 第9回別府アルゲリッチ音楽祭開催 バトリア日田開館 ◎ 芸振関係受賞（彰）者 ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 大分県吹奏楽連盟 ・大分県功労者表彰（学術文化振興） 大分県児童文化研究会 NPO法人大分県書写書道指導者連合会 ・大分合同新聞文化賞（芸術文化） 佐藤朱音 ・久留嶋武彦文化賞 豊っ子の会	団体会員 169団体 個人会員 126名 名誉会員：河野彰、仲町謙吉、野崎哲、秋月睦男、 菅久、木村成敏、宮瀬香多士、十時良、 脇正人、中沢とおる、小長久子、 脇坂秀樹 理事長：佐藤朱音 理事：辛島光義、渡辺恭英、久保木真人、安東陽、 伊勢方信、小川善規、清末典子、倉田紘文、 柴田東、土谷正公、戸口勝山、中野幸和、 永見政子、二宮霊山、藤間次登、日名子金一郎 監事：上田耕作、佐藤教明、首藤悦爾 運営協議会委員：14名 事務局長：日名子金一郎（理事兼務）、事務局員2名

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等
				インターナショナルオルガンフェスティバル2007大分 開催支援 ・海外派遣研修 該当なし 3 推進援助事業 ・加盟団体実施事業補助 52事業 ・文化事業の後援 239事業 4 調査研究情報発信事業 ・機関紙「芸振」発行（123,124号） ・大分県文化年鑑（2007年度版）の発行 ・ホームページによる情報発信			
2008 （平成20）	◎ 総会、役員会、理事会、運営協議会を開催	9～11月	第10回大分県民芸術文化祭（共催） テーマ：とどけたい、あなたの心へ ・10月5日 開幕行事 大分県日本舞踊連盟 「大分県日本舞踊連盟創立55周年記念『秋に舞う日本舞踊の祭典』」 ・11月30日 閉幕行事 大分県民芸術文化祭実行委員会 「第10回記念大分県民芸術文化祭記念事業『おおいたを彩る音楽家たち』」 ・11月5日～9日 第10回記念事業 大分県民芸術文化祭実行委員会 「おおいたの若い作家たち展」 ・10月15日～11月3日 大分県美術協会 「第44回大分県美術展」 ○芸術文化フェスティバル 【主催行事】 開幕行事ほか 計4行事 【ジャンル別行事】 「大分市大正琴第17回豊の会」 （大分市大正琴豊の会）ほか 計9行事 【若者行事】 ファンタジーミュージカル 「Shining Star～星の降る丘で～」 （ワイズ エンターテインメント スタジオ） ほか 計7行事 【研修会事業】 長唄講座（大分県文化スポーツ振興財団）ほか 計3行事 ○地域文化フェスティバル 【地域文化行事】 城下町杵築観月祭	◎ 第40回九州芸術祭開催 ・第39回文学賞を公募 ◎ 第10回別府アルゲリッチ音楽祭開催 ◎ 第9回大分アジア彫刻展本展開催 11月14日 県立美術館建設促進のためのシンポジウム開催 ◎ 「大分文化会館の再生をお願いする会」が、文化会館の存続を求め、大分市へ署名、要望書を提出。 ◎ 「大分市に小劇場を創る会」が複合文化施設の建設に伴うパブリックコメントをきっかけに、大分市主催の意見交換会等を通じて要望活動を行う。 ◎ 芸振関係受賞（彰）者 ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 大分交響楽団 ・大分県功労者表彰（学術文化振興） 大分県吟剣詩舞道総連盟 大分県高等学校文化連盟 特定非営利活動法人大分県芸術文化振興会議 ・大分合同新聞文化賞（芸術文化） 牧 泰正 日野直子 ・久留嶋武彦文化賞 宮本茂登一	団体会員 166団体 個人会員 143名 名誉会員：河野彰、仲町謙吉、野崎哲、秋月睦男、菅久、木村成敏、宮瀬香多士、十時良、脇正人、中沢とおる、小長久子、脇坂秀樹 理事長：佐藤朱音 理事：辛島光義、渡辺恭英、久保木真人、狭間久、伊勢方信、大崎輝彦、小川善規、川上賢明、清末典子、倉田紘文、柴田東、土谷正公、戸口勝山、中野幸和、永見政子、二宮霊山、藤間次登、日名子金一郎 監事：上田耕作、佐藤教明、首藤悦爾 運営協議会委員：15名 事務局長：日名子金一郎（理事兼務）、事務局員2名		

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等
			12月16日	（城下町杵築観月祭実行委員会）ほか計8行事 ○参加行事 計178行事 ◎ 定款に定める事業 1 連絡提携事業 第23回文化を語る夕べの開催 参加者251名 2 企画実施及び人材育成事業 ・文化キャラバン 37校3施設 10,121名 ・海外派遣研修 1名（ベルギー） ・自主事業 「扇乃介、舞踊セレクション2009」 素顔からの変身ー装いの妙味 ・文化行事の開催支援 オルガンフェスティバル大分会場開催支援 ・その他事業の受託 「青少年舞台鑑賞事業」 「香りの文化振興事業」 3 推進援助事業 ・加盟団体実施事業補助 58事業 ・文化事業の後援 4 調査研究情報発信事業 ・機関紙「芸振」発行（125,126,127号） ・大分県文化年鑑（2008年度版）の発行 ・ホームページによる情報発信			
2009 （平成21）	◎ 総会、役員会、理事会、役員選考委員会、運営協議会を開催 ◎ 団体会員の意見をより反映できるよう運営協議会の見直しを行うこととなる。	9～11月	第11回大分県民芸術文化祭（共催） テーマ：おおいた発 アートの風 ・9月27日 開幕行事 九重町民劇場 「ミュージカル『スリー・アローズ』 ～星の国から来た少女 Part II～」 ・11月22日 閉幕行事 大分県民踊連盟 「晩秋に踊る民舞の華」 ・11月25日～29日 大分県民芸術文化祭実行委員会 「おおいたの若い作家たちvol.2」 ・10月14日～11月1日 大分県美術協会 「第45回大分県美術展」 ○芸術文化フェスティバル 【主催行事】 開幕行事ほか 計4行事	◎ 第41回九州芸術祭開催 ◎ 第10回大分アジア彫刻展作品公募 （～本展：2010年） ◎ 第11回別府アルゲリッチ音楽祭開催 ◎ 「混浴温泉世界」別府現代芸術フェスティバル 2009開催 ◎ ジュニアオーケストラ設立 ◎ 大分県美術館構想検討委員会設置 ◎ 大分市複合文化交流施設の建設に伴い、同施設の建設管理を担当する「大分駅南まちづくりグループ」からの依頼により、芸振から「関心表明書」を提出し、施設の整備についての検討や協議に参加することが可能である旨を表明した。 ◎ 芸振関係受賞（彰）者 ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 大分県児童文化研究会	団体会員 161団体 個人会員 141名 名誉会員：河野彰、秋月睦男、菅久、宮瀬香多士、十時良、脇正人、中沢とおる、小長久子、脇坂秀樹 理事長：佐藤朱音 理事：伊勢方信、大崎輝彦、小川善規、辛島光義、川上賢明、清末典子、久保木真人、倉田紘文、柴田束、土谷正公、戸口勝山、中野幸和、永見政子、二宮霊山、狭間久、藤間次登、渡辺恭英、日名子金一郎 監事：上田耕作、佐藤教明、首藤悦爾 運営協議会委員：15名 事務局長：日名子金一郎（理事兼務）、事務局員2名		

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等	
				【ジャンル別行事】 「第41回大分県川柳大会・第4回ジュニア川柳大会」 (大分県番傘川柳連合会)ほか 計9行事 【若者行事】 「ソプラノジョイントコンサート『音楽』」 (大分演奏家協会) ほか 計9行事 【研修会事業】 「目からウロコ（第二弾）『小林道夫が語るバッハの世界』」 (大分県音楽協会)ほか 計5行事 ○地域文化行事 第4回わらべサークルフェスティバル (玖珠町立わらべの館) ほか計5行事 ○参加行事 計183行事 ◎ 定款に定める事業 1 連絡提携事業 第24回文化を語る夕べの開催 参加者227名 2 企画実施及び人材育成事業 ・文化キャラバン 28校1施設 6,478名 ・芸術文化事業 「麻生八咫、子八咫の親子活弁とジオラマ映画「ゆめまち観音」実施 ・その他事業の受託 「青少年舞台鑑賞事業」中学・高校生951名 3 推進援助事業 ・加盟団体実施事業補助 57事業 ・文化事業の後援 4 調査研究情報発信事業 ・機関紙「芸術」発行（128,129号） ・大分県文化年鑑（2008年度版）の発行 ・ホームページによる情報発信		・大分県功労者表彰（学術文化振興） 大分県音楽協会 ・大分合同新聞文化賞（芸術文化） 狭間 久 花柳昌吉郎		
2010 （平成22）	◎ 総会、役員会、理事会、評議員会、三役会を開催	◎ 運営協議会を廃止し、新たに評議員会を設置。	9～11月	第12回大分県民芸術文化祭（共催） テーマ：おおいた発 アートの風2010 ・10月3日 開幕行事 大分県長唄連盟 「永遠の名旋律“長唄・三味線演奏会” ～当代名手による夢の共演～」	11月25日	◎ 第42回九州芸術祭開催 ◎ 第12回別府アルゲリッチ音楽祭開催 ◎ 第10回大分アジア彫刻展本展開催 ◎ 日展おおいた巡回展 9年ぶりの開催 県立美術館構想検討委員会が6回の審議を重ね 新しい県立美術館の基本構想を知事に答申、知	団体会員 164団体 個人会員 141名 名誉会員：河野彰、秋月睦男、菅久、宮瀬香多士、 十時良、脇正人、中沢とおる、小長久子、 脇坂秀樹 顧問：佐藤朱音	

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等	
			12月13日	・ 11月28日 閉幕行事 大分県三曲協会 「第50回大分県三曲協会定期演奏会 『邦楽演奏会』」 ・ 11月16日～20日 大分県民芸術文化祭実行委員会 「気楽にクラシックSuper Version」 県内5会場で開催 ・ 10月5日～10月24日 大分県美術協会 「第46回大分県美術展」 ○芸術文化フェスティバル 【主催行事】 閉幕行事ほか 計4行事 【ジャンル別行事】 「第46回大分県短歌コンクール」 (大分県歌人クラブ) ほか 計9行事 【若者行事】 「第2回おおいた演劇祭『合同公演』」 (おおいた演劇の会) ほか 計6行事 【研修会事業】 「演劇世界を豊かにするための ワークショップ」 (おおいた演劇の会) ほか 計5行事 ○地域文化行事 「BEPPU ART AWARD2010」 (NPO法人BEPPU PROJECT) ほか計7行事 ○参加行事 計192行事 ◎ 定款に定める事業 1 連絡提携事業 第25回文化を語る夕べの開催 参加者267名 2 企画実施及び人材育成事業 ・文化キャラバン 29校4施設 7,353名 ・海外派遣研修 該当なし ・芸術文化事業 「県出身真打競演『落語寄席』」1,650名 ・その他事業の受託 「青少年舞台鑑賞事業」中学・高校生1,087名 3 推進援助事業 ・加盟団体実施事業補助 49事業 ・文化事業の後援		事は2月の県議会で新県立美術館建設を表明 ◎ 芸術関係受賞（彰）者 ・（秋）叙勲 旭日双光章 佐藤朱音 ・ 文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 大分県歌人クラブ ・ 大分県功労者表彰（学術文化振興） 菅 久 大分県子ども劇場連絡会 大分洋舞連盟 ・ 大分合同新聞文化賞（芸術文化） 花柳笹之丞		参与：中野幸和、川上賢明 相談役：狭間久 理事長：渡辺恭英 副理事長：辛島光義、戸口勝山 理事：伊勢方信、大崎輝彦、小川善規、清末典子、 工藤紘喜、久保木真人、倉田紘文、柴田束、 土谷正公、藤間次登、永見政子、二宮霊山、 松井猛、日名子金一郎 代表監事：佐藤教明 監事：上田耕作、首藤悦爾 評議員：32名 事務局長：日名子金一郎（理事兼務）、事務局員2名

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等	
				4 調査研究情報発信事業 ・機関紙「芸振」発行（130,131号） ・大分県文化年鑑（2009年度版）の発行 ・ホームページによる情報発信				
2011 （平成23）	◎	総会、役員会、理事会、評議員会、三役会を開催	9～11月	第13回大分県民芸術文化祭（共催） テーマ：ときめく心 きらめくハーモニー ・9月25日 開幕行事 勸大分県文化スポーツ振興財団 「平成23年度優れた劇場・音楽堂からの 創造発信事業 大分ロシア友好バレエ公演 『くるみ割り人形』全幕」 ・11月26日 閉幕行事 大分市民合唱団ウイエテリアコール 「ヘンデルオラトリオ『メサイア』特別演 奏会大分市民合唱団ウイステリアコール 創立60周年記念」 ・11月22日～27日 大分県民芸術文化祭実行委員会 「新進気鋭の書道家『大分の若い風』展」 ・10月4日～10月23日 大分県美術協会 「第47回大分県美術展」 ○芸術文化フェスティバル 【主催行事】 開幕行事ほか 計4行事 【ジャンル別行事】 「『路』創刊40周年記念大会」 （「路」発行所）ほか 計14行事 【若者行事】 「川瀬麻由美と門下生による10周年記念コン サート～芸短生との10年の歩み～」 （10周年記念コンサート実行委員会） ほか 計7行事 【研修会事業】 「声に出そう、語る喜びー朗読を楽しむ」 （文化スポーツ振興財団、県民芸術文化祭 実行委員会）ほか 計2行事 ○地域文化フェスティバル 【地域文化行事】 「愛の園生朝倉文夫記念公園開園20周年 記念特別展」（豊後大野市）	◎ 第43回九州芸術祭開催 ◎ 第11回大分アジア彫刻展作品公募 （～本展：2012年） ◎ 第13回別府アルゲリッチ音楽祭開催 ◎ 県立芸術会館文化ホールを平成24年3月で閉館 5月 県立美術館構想推進局設置 2月 県立美術館基本設計案提示。県内7会場で説明会。 ◎ 芸振関係受賞（彰）者 ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 大分県民謡研究会萬謡会 ・大分合同新聞文化賞（芸術文化） 花柳登己忠 豊田寛三	団体会員 158団体 個人会員 140名 名誉会員：河野彰、秋月睦男、菅久、十時良、 脇正人、小長久子、脇坂秀樹 顧問：佐藤朱音 参与：中野幸和 相談役：狭間久 理事長：渡辺恭英 副理事長：辛島光義、戸口勝山 理事：伊勢方信、大崎輝彦、小川善規、清末典子、 工藤紘喜、久保木真人、倉田紘文、柴田束、 土谷正公、藤間次登、永見政子、二宮霊山、 松井猛、日名子金一郎 代表監事：佐藤教明 監事：上田耕作、首藤悦爾 評議員：32名 事務局長：日名子金一郎（理事兼務）、事務局員4名		

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等
				（ほか計6行事 計172行事） ◎参加行事 ◎ 定款に定める事業 12月13日 1 連絡提携事業 第26回文化を語る夕べの開催 参加者235名 2 企画実施及び人材育成事業 ・文化キャラバン 36校3施設 8,504名 ・その他事業の受託 「青少年舞台鑑賞事業」 中学・高校生930名 3 推進援助事業 ・加盟団体実施事業補助 56事業 ・文化事業の後援 4 調査研究情報発信事業 ・機関紙「芸振」発行（132,133号） ・大分県文化年鑑（2010年度版）の発行 ・ホームページによる情報発信			
2012 （平成24）	◎ 総会、役員会、理事会、評議員会、三役会を開催	9～11月	第14回大分県民芸術文化祭（共催） テーマ：ひびきあう心 深まる絆 ・9月30日 開幕行事 大分県吹奏楽連盟 「大分県吹奏楽連盟創立50周年記念 『吹奏楽の祭典』」 ・11月23日 閉幕行事 （勸大分県文化スポーツ振興財団 （共催：大分二期会） 「オペラ『魔笛』」 ・10月16日～11月4日 大分県美術協会 「第48回大分県美術展」 ○芸術文化フェスティバル 【主催行事】 開幕行事ほか 計3行事 【ジャンル別行事】 「第35回大分県俳画協会作品展」 （大分県俳画協会）ほか 計14行事 【若者行事】 「大分大学邦楽部35回定期演奏会」 （大分大学邦楽部）ほか 計6行事 【研修会事業】 「演劇経験者ステップアップ講座	◎ 第44回九州芸術祭開催 ◎ 第14回別府アルゲリッチ音楽祭開催 ◎ 第11回大分アジア彫刻展本展開催 ◎ 別府現代芸術フェスティバル 「混浴温泉世界2012」 ◎ 生誕100年記念 高山辰雄展 4月 県立美術館推進局に組織改正 5月 県立美術館まちなか支局開設 4月 首藤コレクション顕彰大分県推進協議会事務局 が臼杵市からNPO芸振に移る。 ◎ 7月の北部集中豪雨で使用不能となった竹田市文 化会館再生のため、5月に開催した星野富弘展の 益金から100万円を竹田市へ寄付。 ◎ 芸振関係受賞（彰）者 ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 大分県民踊連盟 ・大分県功労者表彰（学術文化振興） 合田習一 西村春齋 飯倉貞子 笠木啓子 ・久留嶋武彦文化賞	団体会員 156団体 個人会員 128名 名誉会員：河野彰、秋月睦男、菅久、十時良、 脇正人、小長久子、脇坂秀樹 顧問：佐藤朱音 参与：中野幸和 相談役：狭間久 理事長：渡辺恭英 副理事長：辛島光義、戸口勝山 理事：伊勢方信、大崎輝彦、小川善規、清末典子、 工藤紘喜、久保木真人、倉田紘文、柴田束、 土谷正公、藤間次登、永見政子、二宮霊山、 松井猛、日名子金一郎 代表監事：佐藤教明 監事：上田耕作、首藤悦爾 評議員：30名 事務局長：日名子金一郎（理事兼務）、事務局員4名		

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等	
				・俳優編」（大分県民演劇政策協議会） ほか 計4行事 ○地域文化フェスティバル 【地域文化行事】 「音楽でまちをつなぐ」広域ネットワーク プロジェクト コンパルホール合唱団 ゴスペルコンサート」（コンパル ホール共同事業体）ほか 計6行事 ○参加行事 計194行事 ◎ 定款に定める事業 1 連絡提携事業 第27回文化を語る夕べの開催 参加者206名 2 企画実施及び人材育成事業 ・文化キャラバン 35校3施設 9,025名 ・芸術文化事業「星野富弘 花の詩画展」 ・その他事業の受託 「青少年舞台鑑賞事業」中学・高校生983名 3 推進援助事業 ・加盟団体実施事業補助 43事業 ・文化事業の後援 4 調査研究情報発信事業 ・機関紙「芸術」発行（134号） ・大分県文化年鑑（2011年度版）の発行 ・ホームページによる情報発信		油布玲二		
2013 （平成25）	◎ 総会、役員会、理事会、評議員会、三役会を開催 4月26日 事務所移転 （〒870-0029 大分市高砂2-33 iichiko総合文化センター地下1階）	9～11月	第15回大分県民芸術文化祭（共催） テーマ：ひびきあう心 深まる絆 ・9月29日 開幕行事 大分県民踊連盟 「大分県民踊連盟創立50周年記念 『民踊の 祭典』」 ・11月24日 閉幕行事 大分交響楽団 「大分交響楽団創立50周年記念 第37回定期演奏会」 ・10月16日～11月4日 大分県美術協会 「第49回大分県美術展」 ○芸術文化フェスティバル 【主催行事】 開幕行事ほか 計3行事	◎ 第45回九州芸術祭開催 ◎ 第12回大分アジア彫刻展作品公募 （～本展：2014年） ◎ 第15回別府アルゲリッチ音楽祭開催 ◎ ペップ・アート・マンス2013 ◎ 国東半島アートプロジェクト開催 ◎ 九州沖縄文化団体連絡会議（日田市） 4月12日 大分県立美術館起工式 7月20日 ホルトホール大分供用開始 10月31日 1,966年開館の大分文化会館が閉館 ◎ 芸術関係受賞（彰）者 ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 大分県俳句連盟 ・大分県功労者表彰（学術文化振興）	団体会員 163団体 個人会員 123名 名誉会員：河野彰、秋月睦男、菅久、十時良、 脇正人、小長久子、脇坂秀樹 顧問：佐藤朱音 参与：中野幸和 相談役：狭間久 理事長：渡辺恭英 副理事長：辛島光義、戸口勝山 理事：伊勢方信、大崎輝彦、小川善規、清末典子、 工藤紘喜、久保木真人、柴田東、土谷正公、 藤間次登、永見政子、二宮霊山、松井猛、 日名子金一郎 代表監事：佐藤教明 監事：上田耕作			

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等
				【ジャンル別行事】 「第43回大分県日本画展」 （大分県日本が協会）ほか 計14行事 【若者行事】 「大分チェンバーオーケストラ第7回定期演奏会」（大分チェンバーオーケストラ）ほか 計5行事 【研修会事業】 「素敵な舞台に立つために」 （おおいたオペラカンパニー） ほか 計4行事 ○地域文化フェスティバル 【地域文化行事】 「第40回記念公演鶴崎芸能文化祭」 （鶴崎芸能文化協会）ほか 計9行事 ○参加行事 計188行事 ◎ 定款に定める事業 1 連絡提携事業 第28回文化を語る夕べの開催 参加者201名 2 企画実施及び人材育成事業 ・文化キャラバン 46校11施設 11,711名 ・演奏者等紹介事業 4団体 3 推進援助事業 ・加盟団体実施事業補助 56事業 ・文化事業の後援 4 調査研究情報発信事業 ・機関紙「芸振」発行（135、136号） ・大分県文化年鑑（2012年度版）の発行 ・ホームページによる情報発信		辛島光義（大分県芸術文化振興会議副理事長） 鈴木忠實（大分県日本画協会） 浜野征子（檜の実少年少女合唱団指導者） 男声合唱団豊声会 ・大分合同新聞文化賞（芸術文化） 津村忠久（大分第九を歌う会代表）	評議員：31名 事務局長：日名子金一郎（理事兼務）、清田寛（10月～）事務局長2名
2014 （平成26）	◎ 総会、役員会、理事会、評議員会、三役会を開催 11月6日	芸振が「平成26年度地域文化功労者表彰」受彰	9～11月	第16回大分県民芸術文化祭（共催） テーマ：出会いと創造 ・10月1日～13日 開幕行事 大分県美術協会 「大分県美術協会50周年記念事業第50回記念大分県美術展」 ・11月28日 閉幕行事 歌曲の会 「歌曲の会 第20回記念演奏会～パッパ	◎ 第46回九州芸術祭開催 ◎ 第16回別府アルゲリッチ音楽祭開催 ◎ 国東半島芸術祭 ◎ 第12回大分アジア彫刻展本展開催 ◎ ベップ・アート・マンス2014 4月25日 芸振加盟地域文化団体との情報交換会開催 3月30日 大分県立芸術会館閉館 ◎ 芸振関係受賞（彰）者 ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者）	団体会員 162団体 個人会員 124名 名誉会員：河野彰、秋月睦男、菅久、十時良、脇正人、小長久子、脇坂秀樹 顧問：佐藤朱音 参与：中野幸和 相談役：狭間久 理事長：渡辺恭英 副理事長：辛島光義、戸口勝山	

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等	
			12月16日	の世界～小林道夫先生を迎えて」 ○芸術文化フェスティバル 【主催行事】 開幕行事ほか 計2行事 【ジャンル別行事】 「第14回大分能面会 新作能面会」 （大分能面会）ほか 計18行事 【若者行事】 「トロイメライ～あの日の風景～」 （演劇集団P-nuts）ほか 計5行事 【研修会事業】 「県民参加型ワークショップ 大分ギネス に挑戦アートプロジェクトLongest festival snake『夢（you-me）錦へび』」 ほか 計5行事 ○地域文化フェスティバル 【地域文化行事】 「第45回記念玖珠町文化祭」 （玖珠町文化振興会）ほか 計6行事 ○参加行事 計192行事 ◎ 定款に定める事業 1 連絡提携事業 芸振創立50周年・祝賀会 第29回文化を 語る夕べ開催 参加者 239名 2 企画実施及び人材育成事業 ・文化キャラバン 43校12施設 10,658名 ・海外派遣研修 1名 （アメリカ） ・演奏者等紹介事業 4団体 3 推進援助事業 ・加盟団体実施事業補助 43事業 ・文化事業の後援 287行事 4 調査研究情報発信事業 ・機関紙「芸振」発行（137号） ・大分県文化年鑑（2013年度版）の発行 ・ホームページによる情報発信 5 芸振創立50周年記念事業 ・記念誌「大分県文化 50年のあゆみ ー芸術文化振興会議五十年史ー」発行 ・大分県美術協会創立50周年記念事業 「まちじゅうアート」共催事業「芸振		特定非営利活動法人大分県芸術文化振興会議 ・大分県功労者表彰（芸術文化振興） 狭間 久 戸口勝山 小川善記 ・大分合同新聞文化賞（芸術文化） 大分県美術協会	理事：伊勢方信、小川善規、清末典子、工藤紘喜、 柴田東、土谷正公、藤間次登、永見政子、 二宮靈山、日名子金一郎、松井猛 代表監事：佐藤教明 監事：上田耕作 評議員：28名 事務局長：清田寛、事務局員2名	

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等	
				iichikoアトリウムブラザコンサート」				
2015 （平成27）	◎	総会、役員会、理事会、評議員会、三役会を開催	9～11月	第17回大分県民芸術文化祭（共催） テーマ：五感に響け 新しい波 主催共催行事36 参加行事177 ・ 9月22日 開幕行事 勸大分県文化スポーツ振興財団 「首藤康之 演出・振付 バレエ『ドン・キホーテ』全3幕」 1,703名入場 ・ 11月27日 閉幕行事 室内楽おおいた～grand～、「室内楽おおいた～grand～第6回定期演奏会 おおいたのメロディ届け未来へ ストリングスとともに」 286名入場 ・ 9月29日～10月18日 大分県美術協会 「第51回大分県美術展」 ○芸術文化フェスティバル 【主催行事】 開幕行事ほか 計3行事 【ジャンル別行事】 「アートブラザ U40建築家展」 （U40建築家展実行委員会）ほか 計17行事 【若者行事】 「大分市美術館『エコール・ド・パリ展』 イブニングコンサート」 （大分大学芸術表現系美術館コンサート 実行委員会）ほか 計6行事 【研修会事業】 「藪内佐斗司氏講演会『彫刻表現と地域性』」 （大分大学芸術表現系（デザイン・美術史ゼミ）地域とアート実行委員会） ほか 計3行事 ○地域文化フェスティバル 【地域文化行事】 「西村由起子トークイベント『石村流 "竹田の暮らし"の愉しみ方』」（竹田市） ほか 計7行事 ○参加行事 計177行事 ◎ 定款に定める事業 1 連絡提携事業	◎ 第47回九州芸術祭開催 ◎ 第13回大分アジア彫刻展作品公募 （～本展：2016年） ◎ 大分県立美術館開館 4月24日 「開館記念展Vol.1 モダン百花 乱『大分世界美術館』」 開幕 ◎ 第17回別府アルゲリッチ音楽祭開催 しいきアルゲリッチハウス祝典イベント 6公演 5,446名入場 ◎ 別府現代芸術フェスティバル2015 「混浴温泉世界」 6月19日 知事室にて国民文化祭の誘致の要望活動 ◎ 芸術関係受賞（彰）者 ・ 文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 大分県番傘川柳連合会 ・ 大分県功労者表彰（学術文化振興） 藤間次登 新潮流の会 ・ 大分合同新聞文化賞（地域活性賞） NPO法人BEPPU PROJECT	団体会員 157団体 個人会員 118名 顧問：佐藤朱音 参与：中野幸和 相談役：狭間久 理事長：渡辺恭英 副理事長：辛島光義、戸口勝山 理事：伊勢方信、小川善規、清末典子、工藤紘喜、 柴田東、土谷正公、藤間次登、永見政子、 二宮靈山、日名子金一郎、松井猛 代表監事：佐藤教明 監事：上田耕作 評議員：27名 事務局長：清田寛、事務局員2名		

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等	
			12月24日	第30回文化を語るタベの開催 参加者220名 2 企画実施及び人材育成事業 ・文化キャラバン 47校4施設 8,582名 ・海外派遣研修 1名（イギリス） ・演奏者等紹介事業 1団体 3 推進援助事業 ・加盟団体実施事業補助 50事業 ・文化事業の後援 269事業 4 調査研究情報発信事業 ・機関紙「芸振」発行（138、139号） ・大分県文化年鑑（2014年度版）の発行 ・ホームページによる情報発信 5 芸振文化事業 NPO法人化10周年芸振 総合フェスティバル開催 ・10月24日～25日 iichikoグランシアタ 出演：22団体879名 1,467名入場 アトリウムプラザ 出展：118名、177点				
2016 （平成28）	◎ 総会、役員会、理事会、評議員会、三役会を開催 5月18日 地域文化団体意見交換会開催	9～11月	第18回大分県民芸術文化祭（共催） テーマ：五感に響け 新しい波 ・10月1日～2日 開幕行事 大分二期会 喜歌劇「こうもり」 1,369名入場 ・11月27日 閉幕行事 大分県日本舞踊連盟 晩秋に舞う 日本舞踊 「伝承を現今・未来へ」 554名入場 ・10月4日～10月23日 大分県美術協会 「第52回大分県美術展」 ○芸術文化フェスティバル 【主催行事】 開幕行事ほか 計3行事 【ジャンル別行事】 「第5回大分の新女流書展－輝くいのち つないで－」 ほか 計16行事 【若者行事】 「Back to the 18century－古楽器で聴く バロックの調べ－」 （カンマームジークOita）ほか 計6行事	◎ 第48回九州芸術祭開催 ◎ 国民文化祭 全国障害者芸術・文化祭キックオフイベント ◎ 第18回別府アルゲリッチ音楽祭開催 9公演 6,629名入場 ◎ 第13回大分アジア彫刻展本展開催 ◎ 芸振関係受賞（彰）者 ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 特定非営利活動法人大分県書写書道指導者連合会 ・大分県功労者表彰（学術文化振興） 伊勢方信（大分県歌人クラブ） ・大分合同新聞文化賞（芸術文化） 志賀佳数雄（大分交響楽団理事長）	団体会員 152団体 個人会員 118名 名誉会員：十時良、脇坂秀樹、脇正人 顧問：佐藤朱音、渡辺恭英 参与：中野幸和、二宮靈山、日名子金一郎 相談役：狭間久 理事長：戸口勝山 副理事長：藤間次登 理事：阿部正調、伊勢方信、裏正亘、小川善規、 行天祥晃、清末典子、工藤紘喜、後藤智江、 佐藤教明、柴田東、土谷正公、永見政子、 羽田野達山、松井猛 代表監事：後藤一郎 監事：上田耕作 評議員：28名 事務局長：清田寛、事務局員2名			

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等
			12月14日	【研修会事業】 「舞台メイクワークショップ～宝塚編～」 （大分県芸術文化スポーツ振興財団） ほか 計3行事 ○地域文化フェスティバル 【地域文化行事】 「淡窓伝光霊流玖珠詩道会発足40周年記念 記念吟剣詩舞道大会」 （淡窓伝光霊流玖珠詩道会）ほか 計6行事 ○参加行事 計195行事 ◎ 定款に定める事業 1 連絡提携事業 第31回文化を語る夕べの開催 参加者235名 2 企画実施及び人材育成事業 ・文化キャラバン 52校6施設 11,995名 ・海外派遣研修 1名（イギリス） ・演奏者等紹介事業 1団体 3 推進援助事業 ・加盟団体実施事業補助 41事業 ・文化事業の後援 255事業 4 調査研究情報発信事業 ・機関紙「芸振」発行（140、141号） ・大分県文化年鑑（2015年度版）の発行 ・ホームページによる情報発信			
2017 （平成29）	◎ 総会、役員会、理事会、評議員会、三役会を開催	9～11月	第19回大分県民芸術文化祭（共催） テーマ：継承と創造、そして飛躍の予感 ・10月1日 開幕行事 第33回国民文化祭大分県実行委員会、 第18回全国障害者芸術・文化祭実行委員会、大分県民芸術文化祭実行委員会 「国民文化祭・おおいた2018、全国 障害者芸術・文化祭実行委員会1年前 イベント（ステージ事業）」 芸術文化ゾーン歩行者天国 10,000名入場 ・11月26日 閉幕行事 アトリエ弾 「おおいたふるさと第九in臼杵」 臼杵市民会館 915名入場 ・10月1日～10月22日 大分県美術協会	◎ 第49回九州芸術祭開催 ◎ 第33回国民文化祭・おおいた大会、第18回全国 障害者芸術・文化祭おおいた大会、おおいた大 茶会1年前イベント 【ステージ事業】10月1日 伝統芸能ステージ（出会いの場、祈りの谷、 豊かな浦、耕す里、水の森） 【展示事業】10月1日～12月5日 ・障がい者芸術の特別展 ・ときめき作品展 ほか ◎ 第19回別府アルゲリッチ音楽祭開催 10公演 6,152名入場 ◎ 第14回大分アジア彫刻展作品公募 （～本展：2018年） ◎ 団体会員を対象にアンケート調査実施	団体会員 153団体 個人会員 112名 名誉会員：十時良、脇坂秀樹、脇正人 顧問：佐藤朱音、渡辺恭英 参与：中野幸和、二宮霊山、日名子金一郎 相談役：狭間久 理事長：戸口勝山 副理事長：藤間次登、土谷正公 理事：阿部正調、伊勢方信、裏正亘、小川善規、 行天祥晃、清末典子、工藤紘喜、後藤智江、 佐藤教明、柴田東、永見政子、羽田野達山、 松井猛 代表監事：後藤一郎 監事：上田耕作 評議員：29名 事務局長：清田寛、事務局員2名		

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等
			12月13日	「第53回大分県美術展」 ○芸術文化フェスティバル 【主催行事】 開幕行事ほか 計3行事 【ジャンル別行事】 「フィンランドからのおくりもの ー歌とピアノとお話とー」ほか 計14行事 【若者行事】 「長唄さくら会・APU立命館アジア太平洋 大学三味線サークル合同長唄・三味線 演奏会」（長唄さくら会）ほか 計8行事 【研修会事業】 「文化祭体験講座『茶の湯文化に』ふれる」 （表千家同門会大分県支部）ほか 計3行事 ○地域文化フェスティバル 【地域文化行事】 「台湾台中市中山医学大学OB合唱団 と別府市内合唱団との交流コンサート」 （別府音楽タウン実行委員会）ほか 計8行事 ○参加行事 計180行事 ◎ 定款に定める事業 1 連絡提携事業 第32回文化を語る夕べの開催 参加者208名 2 企画実施及び人材育成事業 ・文化キャラバン 42校4施設 8,217名 ・海外派遣研修 1名（ドイツ） ・演奏者等紹介事業 該当なし 3 推進援助事業 ・加盟団体実施事業補助 48事業 ・文化事業の後援 221事業 4 調査研究情報発信事業 ・機関紙「芸術」発行（142、143号） ・大分県文化年鑑（2016年度版）の発行 ・ホームページによる情報発信		アンケート結果に基づき、12月18日に理事長以下5名が（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団を訪問し、以下の要望活動を行った。 ・大分県立美術館 安全な展示作業、 利用者への駐車料金割引、 雨天時の搬入搬出対策 ・iichiko総合文化センター 会場予約の受付開始日の繰り上げ、 施設利用料金割引率の引き上げ、 利用者への駐車料金割引 ◎ 芸術関係受賞（彰）者 ・（春）叙勲 旭日双光章 藤間次登（大分県日本舞踊連盟顧問、 芸振副理事長） 笠木啓子（おおいだ洋舞連盟顧問、 笠木啓子バレエ研究所主宰） ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 大分県音楽協会 ・大分県功労者表彰（学術文化振興） 日名子金一郎（洋画家、大分県美術協会会 長、芸振参与） 後藤智江（舞踊家、おおいだ洋舞連盟会長、 芸振理事） 淡窓伝光霊流日本詩道会 一般社団法人表千家同門会大分県支部 九重町民劇場 ・大分合同新聞文化賞（芸術文化） 藤間次登 笠木啓子	
2018 （平成30）	◎ 総会、役員会、理事会、評議員会、三役会を開催	◎ 地域文化団体情報交換会を開催	9～11月	第20回大分県民芸術文化祭（共催） テーマ：おおいだ大茶会とともに ・第33回国民文化祭・おおいだ大会、第18回全国障害者芸術・文化祭おおいだ大会と一体のものとして開催したため、開幕行事、閉幕行事等の大分県民芸術文化祭実行委員会的主催		◎ 第50回九州芸術祭開催 ◎ 第20回別府アルゲリッチ音楽祭開催 11公演 7,813名入場 ◎ 第14回大分アジア彫刻展本展開催 ◎ 芸術関係受賞（彰）者 ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者）	団体会員 152団体 個人会員 116名 名誉会員：十時良、脇坂秀樹、脇正人 顧問：佐藤朱音、渡辺恭英 参与：二宮雲山、日名子金一郎、小川善規 理事長：戸口勝山

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等	
			12月12日	行事は実施していない。 ・ 11月25日 フィナーレステージ 「大分の山々巡行」 ・ フィナーレステージ実行委員会は、会長に 芸振理事長が就任したほか日本舞踊、民謡、 洋舞等の各分野で構成。 ○芸術文化フェスティバル ・ 9月4日～9月23日 大分県美術協会 「第54回大分県美術展」 ○参加行事				

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況	組 織 等
				男声合唱団豊声会創立50周年記念演奏会 ～歌い継いで半世紀～ 1,100名入場 ・11月19日～12月22日 大分県美術協会 「第55回大分県美術展」 ○芸術文化フェスティバル 【主催行事】 開幕行事ほか 計3行事 【異分野交流等新たな展開創出行事】 「ハワイの文化と伝統料理」 （ハーラウ・オ・プアレヒヒヴァヒヴァ） ほか 計15行事 【次代を担う人材育成行事】 「大分っ子神楽『百合若』」 （NPO法人ふるさと伝統文化協議会） ほか 計8行事 ○地域文化フェスティバル 【5つの芸術文化エリア内の連携行事】 「ミュージカル油屋熊八 （久住バージョン）」 （ミュージカル油屋熊八実行委員会） ほか 計8行事 ○参加行事 計173行事 ◎ 定款に定める事業 1 連絡提携事業 第34回文化を語るタペの開催 参加者210名 2 企画実施及び人材育成事業 ・文化キャラバン 49校3施設 10,683名 ・海外派遣研修 1名（オランダ） ・演奏者等紹介事業 3団体 ・「ラグビーワールドカップ2019ファン ゾーンin大分」伝統芸能ステージ等出 演者調整（ステージ、文化体験） 3 推進援助事業 ・加盟団体実施事業補助 44事業 ・文化事業の後援 258事業 4 調査研究情報発信事業 ・機関紙「芸振」発行（146、147号） ・大分県文化年鑑（2018年度版）の発行 ・ホームページによる情報発信	◎ 芸振関係受賞（彰）者 ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者） おおいた洋舞連盟 ・大分県功労者表彰（学術文化振興） 柴田 東（芸振理事、大分県民踊連盟会長） 永見政子（芸振理事、大分県音楽協会副会長） ・大分合同新聞文化賞（芸術文化） 戸口勝司（芸振理事長） 津久見樫の実少年少女合唱団	理事：池部俊之、伊坂晴美、伊勢方信、裏正亘、 大塚高子、清末典子、工藤紘喜、佐藤教明、 藤間次登、永見政子、羽田野達山、松井猛 代表監事：上田耕作 監事：宮本修 評議員：31名 事務局長：清田寛、事務局員2名
2020	◎ 総会、役員会、理事会、評議員会、三役会を開		9～11月	第22回大分県民芸術文化祭（共催）	◎ 第52回九州芸術祭開催	団体会員 144団体

年度	主な出来事（運営）	主な出来事（事業）	文化をめぐる状況	組 織 等
(令和 2)	催 ◎ 芸術フェスティバル検討会を開催。	テーマ：文化ではぐくむ令和のこころ ・ 9月22日 開幕行事 豊後新風土記公演実行委員会 OITA歌舞伎vol.2姫城主「閻千代」 ～戦国に咲いた百合～ 793名入場 ・ 11月28日 閉幕行事 ライブ・フェスティバル inOITA実行委員会 「四季彩おおいたライブ～風と大地の詩ふるさと2020～」 215名入場 ・ 9月16日～10月18日 大分県美術協会 「第56回大分県美術展」 ・ 9月23日 「座談会『コロナトアート』」 (大分県民芸術文化祭実行委員会) ○芸術文化フェスティバル 【主催行事】 開幕行事ほか 計4行事 【異分野交流等新たな展開創出行事】 「虹 夏草 泥亀 佐藤俊造 一点美術展」 (佐藤俊造展実行委員会) ほか 計12行事 【次代を担う人材育成行事】 「第73回大分県高文連中央演劇祭」 (大分県高等学校文化連盟演劇専門部) ほか 計7行事 ○地域文化フェスティバル 【5つの芸術文化エリア内の連携行事】 「『歌う！おおいた』祭典2020～盆踊りだヨ！全員集合！～」 (おおいた民謡・民俗芸能活性化委員会) ほか 計4行事 ○参加行事 計82行事 ◎ 定款に定める事業 1 連絡提携事業 文化を語るタベ コロナ感染症のため中止 2 企画実施及び人材育成事業 ・文化キャラバン 36校3施設 5,666名 ・海外派遣研修 1名（フランス） コロナ感染症のため派遣延期	◎ 別府アルゲリッチ音楽祭 コロナ感染症のため中止 ◎ 第15回大分アジア彫刻展本展開催 ◎ コロナ感染症により、県内の芸術文化団体の公演等の中止、延期が続出 ◎ 団体会員に対し、コロナ禍に関するアンケート調査実施 ◎ 芸術関係受賞（彰）者 ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 淡窓伝光霊流日本詩道会 ・大分県功労者表彰（学術文化振興） 加藤公康（元大分交響楽団常任指揮者） 宮崎喜恵（大分県美術協会名誉会員） ・大分合同新聞文化賞（芸術文化） 日名子金一郎（大分県美術協会会長、芸術参加）	個人会員 109名 名誉会員：十時良、脇坂秀樹、脇正人 顧問：佐藤朱音、渡辺恭英 参与：土谷正公、二宮霊山、日名子金一郎、小川善規 柴田東 理事長：戸口勝山 副理事長：後藤智江、行天祥晃 理事：池部俊之、伊坂晴美、伊勢方信、裏正亘、 大塚高子、清末典子、工藤紘喜、佐藤教明、 藤間次登、永見政子、羽田野達山、松井猛 代表監事：上田耕作 監事：宮本修 評議員：31名 事務局長：清田寛、事務局員3名

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等
				・演奏者等紹介事業 該当なし ・ライブフェスティバルinOITA （コロナ禍を支援する文化庁委託事業） 【実施内容】 県内の芸術文化団体、文化施設、メディア 、観光団体、大学等と連携してライブ公演 や参加型の多様な企画を推進。 開催期間 10月4日～2月13日 実施内容 19企画 61本のイベント 観客数 12,364名 出演者、スタッフ数 1,278名 出演者、スタッフ数 1,278名 3 推進援助事業 ・加盟団体実施事業補助 21事業 ・文化事業の後援 118団体 4 調査研究情報発信事業 ・機関紙「芸振」発行（148、149号） ・大分県文化年鑑（2019年度版）の発行 ・ホームページによる情報発信 ホームページをリニューアルし、 スマホ対応とした。			
2021 （令和 3）	◎ 総会、役員会、理事会、評議員会、三役会を開催 ◎ 芸振フェスティバル分科会を開催。 ◎ 西洋音楽発祥の地プロジェクト連絡会議開催	9～11月	第23回大分県民芸術文化祭（共催） テーマ：心をつなぐアートの力 ・9月2日、3日 開幕行事 大分二期会 オペラ『カルメン』 925名入場 ・12月12日 閉幕行事 特定非営利活動法人 おおいた第九を歌う会 「大分第九の夕べ特別公演」 「歌声を未来へ」～コロナ禍を乗り越えて「第九」を歌い継ぐ 560名入場 ・9月16日～10月18日 大分県美術協会 「第57回大分県美術展」 ○芸術文化フェスティバル 【主催行事】 開幕行事ほか 計3行事 【異分野交流等新たな展開創出行事】 「新潮流'21展」（新潮流の会） ほか 計12行事	◎ 第53回九州芸術祭開催 ◎ 別府アルゲリッチ音楽祭 コロナ感染症のため中止 ◎ 第16回大分アジア彫刻展作品公募 （～本展：2022年） ◎ 令和2年度から（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団と連携し、大分の歴史、文化を題材とした舞台製作を検討。 大分県民芸術文化祭「大分県民芸術文化祭」公演を決定し、オーディション実施。 ◎ 芸振関係受賞（彰）者 ・（春）叙勲 旭日双光章 谷村育子（大分県能楽連盟会長、重要無形文化財「能楽」指定保持者） ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 日金子金一郎（元大分県美術協会会長、芸振参与） ・大分県功労者表彰（学術文化振興）	団体会員 138団体 個人会員 108名 名誉会員：十時良、脇正人 顧問：佐藤朱音、渡辺恭英 参与：土谷正公、二宮靈山、日金子金一郎、小川善規 柴田束 理事長：戸口勝山 理事：池部俊之、伊坂晴美、伊勢方信、大塚タカ子、清末典子、行天祥晃、工藤紘喜、後藤智江、佐藤教明、塩川也寸志、藤間次登、永見政子、松井猛 代表監事：上田耕作 監事：宮本修 評議員：31名 事務局長：塩川也寸志、事務局員4名		

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等	
			12月14日	535名入場 ・ 9月27日～10月30日 大分県美術協会 「第58回大分県美術展」 10,793名入場 ・ 10月26日～11月6日 大分県民芸術文化祭実行委員会ほか主催 東アジア文化都市2022大分県コア事業 日中韓現代作家交流展 カイコウ ーEncounter Our Lives 16,180名入場 ○芸術文化フェスティバル 【主催行事】 開幕行事ほか 計4行事 【ジャンル別行事】 「第18回みのり村作品展」 (社会福祉法人みのり村) ほか 計10行事 【人材育成行事】 「第75回大分県高文連中央演劇祭」 (大分県高等学校文化連盟) ほか 計3行事 ○地域文化フェスティバル 【地域文化行事】 「世界かんがい施設遺産登録記念市民劇 『南 一郎平』公演事業」 (市民劇『南一郎平』実行委員会) ほか 計6行事 ○参加行事 計218行事 ◎ 定款に定める事業 1 連絡提携事業 第35回文化を語る夕べの開催 参加者137名 2 企画実施及び人材育成事業 ・文化キャラバン 42校5施設 5,837名 ・海外派遣研修 フランス コロナ感染症のため延期となっていた 2020年度対象者を派遣 ・演奏者等紹介事業 該当なし ・東アジア文化都市2022大分県 団体連携事業事務受託 ・閉幕創作舞台「ムジカと生きる」制作協力 3 推進援助事業 ・加盟団体実施事業補助 37団体 ・文化事業の後援 181団体	工藤紘喜 大分県吹奏楽連盟会長 宮本 修 元大分県合唱連盟理事長 ・大分合同新聞文化賞（芸術文化） 合田習一（元大分県美術協会会長） 大分県日本画協会（会員ではない）	佐藤教明、塩川也寸志、藤間次登、永見政子、 松井猛 代表監事：上田耕作 監事：宮本修 事務局長：塩川也寸志、事務局員5名		

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等	
				4 調査研究情報発信事業 ・大分県文化年鑑（2021年度版）の発行 ・ホームページによる情報発信				
2023 （令和 5）	◎	総会、理事会（監事出席）を開催	9～11月	第25回大分県民芸術文化祭（共催） テーマ：設定せず ・8月8日 開幕行事 国東えんげき工房 「ブンナよ、木からおりてこい」 400名入場 ・12月3日 閉幕行事 公益財団法人竹田市文化振興財団 新解釈オペラ・竹田版 『マダム・バタフライ』 422名入場 ・9月26日～10月29日 大分県美術協会 「第59回大分県美術展」 10,860名入場 ○芸術文化フェスティバル 【主催行事】 開幕行事ほか 計3行事 【ジャンル別行事】 「舞踊詩『雨夜の星』」 （ホルトホール大分みらい共同事業体） ほか 計12行事 【人材育成行事】 「美術展『点転天 TEN TEN TEN展』」 （ホーノキアトリエ）ほか 計8行事 ○地域文化フェスティバル 【地域文化行事】 「演劇『命と命 伐株山秘話』」 （くすまち演劇研究会） ほか 計11行事 ○参加行事 計149行事		◎ 第54回九州芸術祭開催 ◎ 第23回別府アルゲリッチ音楽祭開催 ◎ 第17回大分アジア彫刻展作品公募 （～本展：2024年） ◎ 芸術関係受賞（彰）者 ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 合田習一（元大分県美術協会会長） ・大分県功労者表彰（学術文化振興） 宮吉 寛（元マンドリンオーケストラ会長） 松本千鶴香（元日田文化連絡会会長） ・大分県教育功労者表彰（学術・文化振興） 橋詰正三（大分県吹奏楽連盟理事長）	団体会員 139団体 個人会員 102名 名誉会員：十時良、脇正人 顧問：佐藤朱音、渡辺恭英 参与：土谷正公、二宮霊山、日名子金一郎、小川善規 理事長：戸口勝山 理事：池部俊之、伊坂晴美、伊勢方信、大塚タカ子、 清末典子、行天祥晃、工藤紘喜、後藤智江、 佐藤教明、塩川也寸志、藤間次登、永見政子、 松井猛 代表監事：上田耕作 監事：宮本修 事務局長：塩川也寸志、事務局員3名	
			12月14日	◎ 定款に定める事業 1 連絡提携事業 第36回文化を語る夕べの開催 参加者136名 2 企画実施及び人材育成事業 ・文化キャラバン 49校7施設 8,527名 ・海外派遣研修 1名（フランス） コロナ感染症のため延期となっていた 2020年度対象者を派遣 ・演奏者等紹介事業 該当なし				

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等
				3 推進援助事業 ・加盟団体実施事業補助 41団体 ・文化事業の後援 70団体 4 調査研究情報発信事業 ・機関紙「芸振」152号発行 ・大分県文化年鑑（2023年度版）の発行 ・ホームページによる情報発信			
2024 （令和6）	4月26日 6月4日 8月23日 9月30日 12月12日 3月18日 6月14日	第1回理事会 第2回理事会 第3回理事会 第4回理事会 第5回理事会 第6回理事会 通常総会 決算及び予算の承認のほか、全役員が改選 ◎ 芸振創立60周年 令和6年度から7年度にかけて記念事業実施	9～11月 12月14日	第26回大分県民芸術文化祭（共催） テーマ：設定せず ・10月6日 開幕行事 KAGUYA～映像と生演奏・舞踊・演劇の芸術 コラボレーション～ 825名入場 ・12月8日 閉幕行事 オペラ「吉四六昇天」 1,002名入場 ・9月24日～10月27日 大分県美術協会 「第60回大分県美術展」 11,512名入場 ○芸術文化フェスティバル 【主催行事】 開幕行事ほか 計2行事 【ジャンル別行事】 コンパルホール×渡邊智道プロデュース 舞台「天の花」 ほか 計16行事 【人材育成行事】 そうだ！今年の秋はAPU長唄・三味線部の 伝統芸能「長唄」演奏を聞きに行こう ほか 計4行事 ○地域文化フェスティバル 【地域文化行事】 もう一つの早春賦～竹田で発見された新たな 音の情景と次世代に残したい音楽の世界～ ほか 計10行事 ○参加行事 計128行事 ◎ 定款に定める事業 1 連絡提携事業 第37回文化を語る夕べの開催 参加者152名 2 企画実施及び人材育成事業 ・文化キャラバン 45校6施設 8,106名 ・海外派遣研修 該当者なし	◎ 第55回九州芸術祭開催 ◎ 第24回別府アルゲリッチ音楽祭開催 ◎ 第17回大分アジア彫刻展本展開催 ◎ 芸振関係受賞（彰）者 ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 戸口勝山 （NPO法人大分県芸術文化振興会議理事長） ・大分県功労者表彰（学術文化振興） 西村桃霞（書道家） 芳村孝次女（長唄松樹會会主 重要無形文化 財長唄総合認定保持者）	団体会員 134団体 個人会員 91名 名誉会員：十時良 顧問：佐藤朱音、渡辺恭英、戸口勝山 参与：二宮靈山、日名子金一郎、小川善規、池部俊之、 伊坂晴美、伊勢方信、大塚タカ子、清末典子、 行天正恭、工藤紘喜、後藤智江、佐藤教明、 松井猛 理事長：藤間次登 副理事長：長野薫、林淳一郎 理事：岩男尚子、尾野るり、後藤青雲、堺絵理、 塩川也寸志、中村弘人、花柳裕句匠、深田振靈 山田義空 代表監事：清原保雄 監事：永見政子 事務局長：塩川也寸志、事務局員3名	

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等
				・演奏者等紹介事業 該当なし 3 推進援助事業 ・加盟団体実施事業補助 44団体 ・文化事業の後援 80件 4 調査研究情報発信事業 ・機関紙「芸振」153号発行 ・大分県文化年鑑（2024年度版）の発行 ・ホームページによる情報発信 5 創立60周年記念事業 12月 ・会員の実施する公演等の広報支援を目標に掲げホームページのリニューアルを実施。 2月 ・「芸振のあゆみ」の掲載 芸振発足以来の60年の記録を年表形式でまとめ、ホームページに掲載した。 2月 ・芸振アーカイブスの充実 機関紙「芸振」の創刊号から最新号まで、全て閲覧できるようホームページに掲載し、芸振アーカイブスの充実を図った。			
2025 （令和7）	5月21日 5月23日 5月29日 6月17日 7月24日 8月5日 9月18日 10月21日 2月25日 3月17日	第1回三役会 監査 第1回理事会 令和7年度通常総会 ・事業報告及び決算の承認 ・事業計画及び予算の承認 ・芸振創立60周年記念事業について 第2回三役会 第2回理事会 第3回三役会 第3回理事会 第4回三役会 第4回理事会	4月4日 9～11月	海外派遣研修事業選考委員会 第27回大分県民芸術文化祭（共催） テーマ：設定せず ・10月5日 開幕行事 パレエ「ジゼル」全幕 1,235名入場 ・11月30日 閉幕行事 平和市民公園能楽堂開館35周年記念 能楽の祭典 342名入場 ・9月23日～10月26日 大分県美術協会 「第61回大分県美術展」 11,387名入場 ○芸術文化フェスティバル 【主催行事】 開幕行事ほか 計2行事 【ジャンル別行事】 オペラ「電話」 ほか 計13行事 【人材育成行事】 大分県高等学校文化連盟主催 第78回中央演劇祭 ほか 計3行事 ○地域文化フェスティバル 演劇「恩」の字ありて～後藤又兵衛基次～ ほか 計8行事 ○参加行事 計172行事	◎九州沖縄文化団体連絡協議会 ◎第56回九州芸術祭開催 ◎第25回別府アルゲリッチ音楽祭開催 ◎第18回大分アジア彫刻展作品公募（～本展：2026年） ◎芸振関係受賞（彰）者 ・文部科学大臣表彰（地域文化功労者） 飯倉貞子 （大分市民合唱団ウィステリア・コール指揮者） ・大分県功労者表彰（学術文化振興） 増村隆夫（津久見壺の実会会長） 松井 猛（大分県民謡研究会萬語會会主） ・大分合同新聞文化賞（芸術文化） 西村桃霞（書道家）	団体会員 136団体 個人会員 96名 名誉会員：十時良 顧問：佐藤朱音、渡辺恭英、戸口勝山 参与：二宮豊山、日名子金一郎、小川善規、池部俊之、伊勢方信、行天正恭、工藤紘喜、後藤智江、佐藤教明、松井猛 理事長：藤間次登 副理事長：長野薫、林淳一郎 理事：岩男尚子、尾野るり、後藤青雲、堺絵理、塩川也寸志、中村弘人、花柳裕句匠、深田振靈、山田義空 代表監事：清原保雄 監事：永見政子 事務局長：塩川也寸志、事務局員3名	

年度	主な出来事（運営）		主な出来事（事業）		文化をめぐる状況		組 織 等		
			◎ 定款に定める事業						
			12月19日	1 連絡提携事業 第38回文化を語る夕べの開催 参加者153名 2 企画実施及び人材育成事業 ・文化キャラバン 51校4施設 6,722名 (内訳) 芸術主催キャラバン事業 4施設 502名 芸術文化を通じた青少年健全育成事業 (芸術共催) 25校 3,662名 伝統文化体験プログラム事業 (芸術共催) 26校 2,558名 ・海外派遣研修 1名 (2026年2月～3月) ドイツ、オーストリア ・演奏者等紹介事業 2件 3 推進援助事業 ・加盟団体実施事業補助 44団体 ・文化事業の後援 105件 4 調査研究情報発信事業 ・機関紙「芸術」154号、155号発行 ・大分県文化年鑑 (2025年度版) の発行 ・ホームページによる情報発信 5 創立60周年記念事業 大分合同新聞 (朝刊) に特集紙面掲載					
			12月17日						